



近畿大学校友会報

第 39 号
10月19日(日)
2003年(平成15年)



(写真)

① 2004年春 完成予定の10階建新校舎(東大阪)

② 近畿大学豊岡短期大学キャンパス(豊岡)



目 次

校友会定期総会ご案内	2 頁
校友会役員紹介	3 頁
校友会月別事業経過概要報告	4～8 頁
校友会一般会計決算・予算書	9～10 頁
恩師からのお手紙	
「担雪埋古井一祖英集」世耕 弘昭 近畿大学理事長・校友会名誉会長 ...	11 頁
「近 況」野田起一郎 近畿大学学長	12 頁
各学部長、短期大学長、高専・看護専門学校長	12～21 頁
ごあいさつ 校友会長 亀岡 弘	21 頁
支部だより	22～26 頁
ご寄稿	26～36 頁
学園近況	37～40 頁
厚生委員会からのお知らせ（校友が関係する格安ホテル）	41 頁
学生戦績	42～48 頁
校友会会長賞授与者一覧、幹事会議・常任幹事会議報告	49 頁
有志の名刺一覧	49～53 頁

母校は懐かしく賑やかに

校友会総会

十月十九日(日)

平成15年度プログラム

場 所 記念会館
受 付 正午から

第1部 定期総会

開 始 午後1時
校歌斉唱
黙とう

- ① 開会の辞
- ② 校友会会長挨拶
- ③ 来賓祝辞
- ④ 感謝状授与

第2部 懇親会

開 始 午後1時50分

- ① 執行部代表挨拶
- ② 乾杯(懇親)
- ③ 新支部・校友紹介
- ④ 抽選会 ⑤ 近大節
- ⑥ 閉会の辞

散 会 午後4時予定

昨年の総会風景



本年総会会場の記念会館



表から祝辞を頂戴します。各方面で校友会のために尽力していただいた方々に、感謝状を贈り、第一部は終了となります。

なお、事業報告や決算、予算の報告は、この会報に詳しく記載させていただいています。

第二部の懇親会は、観覧席から一階フロアに移動して楽しいひとときを過ごします。途中、世界ではじめて完全養殖に成功した本学水産研究所のクロマグロによる解体ショー、ベッチャー太鼓、学生たちの演舞、演奏、成果発表などが展開されます。また豪華な賞品の抽選会もあり、興味いっぱいの催しとなりそうです。

また、物産展も開催されます。その

実費で配布
世耕弘一先生監修の
映画をビデオに複製

中で、本学からは水産研究所のクエ鍋セット、資源再生研究所のじゃがいも・かぼちゃセットの販売も予定され、世耕弘一先生建学史料室からは、初代総長世耕弘一先生が監修された映画フィルムを複製したビデオテープの実費販売も企画されています。

本年司会進行役は、本学校友の四人の方々です。平成十年と十二年に卒業した女性たちで、母校での大役を楽しみに待っていてくれます。その四人からメッセージが届いていますので、第三面にそれぞれ掲載しています。

校友会役員紹介

校友会の役員の皆様は、次のとおりです。

(敬称略)

【名誉会長】

世 耕 弘 昭 (せこう・ひろあき)

学校法人近畿大学理事長

【会長】

亀 岡 弘 (かめおか・ひろむ)

大阪理科大学応用化学科昭和27年卒

【副会長】

近 藤 勲 (こんどう・いさお)

第一部法学部法律学科昭和35年卒

炭 本 治 喜 (すみもと・はるよし)

第一部理工学部機械工学科昭和35年卒

石 原 宗次郎 (いしはら・そうじろう)

短期大学部通信教育部商経科昭和36年卒

通信教育法学部法律学科昭和40年卒

森 本 佳 明 (もりもと・よしあき)

薬学部薬学科昭和37年卒

赤 田 裕 顯 (まつだ・ひろあき)

第一部商経学部商学科昭和42年卒

大学院商学研究科修士課程昭和44年修

大学院商学研究科修士課程昭和46年修

【幹事長】

田 中 庄 一 (たなか・しょういち)

農学部農芸化学科昭和42年卒

【副幹事長】

飯 畑 忠 昭 (いはた・ただあき)

第一部商経学部商学科昭和45年卒

丸 山 次 郎 (まるやま・じろう)

医学部医学科昭和55年卒

大学院医学研究科博士課程昭和61年修

【会計】

上 野 哲 男 (うえの・てつお)

農学部農芸化学科昭和41年卒

山 本 正 彦 (やまもと・まさひこ)

第一部商経学部経営学科昭和43年卒

山 口 英 治 (やまぐち・えいじ)

第一部法学部法律学科昭和47年卒

【会計監事】

高 林 弘 治 (たかばやし・ひろはる)

第一部商経学部商学科昭和44年卒

大 本 則 夫 (おおもと・のりお)

第一部工学部経営工学科昭和45年卒

坂 口 高 昭 (さかぐち・たかあき)

九州工学部建築学科昭和48年卒

巴 山 康 夫 (はやま・やすお)

第一部商経学部経営学科昭和55年卒

長 野 慶 依 子 (ながの・けいこ)

九州短期大学家政科昭和55年卒

総合司会の四人

事前ごあいさつ

山崎 彰 彰

平成10年
芸術学科卒

大学時代の四年間は緑の多い環境の中、のんびりとマイペースに将来の夢を考えたものです。今では夢に一步ずつ近づき、DJ、司会といった色々な方との出会いがあるお仕事の中、まさか、自分が母校でお仕事をさせて頂く事になるとは思ってもみませんでした。これも何かのご縁だと思ひ、今日、この慣れ親しんだ母校での皆様との出会いを楽しみにしております。

原田 聡子

平成12年
法律学科卒

在学中には、法律を学び、その難しさや奥の深さに頭をかかえたこともしばしばでしたが、先生方の厳しくも優しいご指導のおかげで、とても充実した楽しい学生生活を送ることができました。

特に、一回生の時に所属させて頂いていた司法試験研修所での勉強や先輩方との交流、そして四回生の時にゼミで、より深く専門分野を勉強したこと、私の大学生活の中のいちばんの思い出であり、大きな財産となっています。

思い出いっぱいであり、私を成長させてくださった母校で、本日このような大役を勤めさせて頂けることを本当に嬉しく、とても光栄に思っています。まだまだ至らない所だらけではございますが、一生懸命頑張らせて頂きますので、どうか温かく見守って頂いてくださいませ。

横井 希久代

平成12年
商学科卒

大学時代は学科の勉強に教職課程、そして近畿大学附属施設近畿大学放送局でのクラブ活動と、充実した生活を送らせていただきました。いろいろな大変だったこともありましたが、大学での四年間があつてこそ、今の私があります。これからも近大の卒業生という名に恥じないよう、多方面で活躍できるように頑張ります。今日はよろしくお願ひします。

田中友香里

平成12年
経済学科卒

卒業してはや三年、思い出いっぱい大好きな母校で、このような大役を務めさせて頂く事を、とても嬉しく思います。在学中は、毎日21号館で友達と喋ったり、勉強したり、テニスサークルに所属し学園祭に出店したり、ゼミのみんなで旅行に行ったり…本当に大学生らしい生活を送ることができ、素晴らしい友達にも出会えました。明るく活気のある近畿大学の卒業生であることを誇りに、これからも頑張ります。

平成14年度 月別事業経過概要

月 別	議案号数	概 要
4 月	会 議 2号 3号 5号 9号	(1) 4月11日(木) 会計監査 (2) 4月11日(木) 執行部会議 (3) 4月18日(木) 執行部会議 (4) 4月18日(木) 顧問・相談役・参与会議 (5) 4月30日(火) 執行部会議 (6) 4月30日(火) 常任幹事会議 (1) 4月 6日(土) 東大阪支部総会 「中華海鮮料理 桃山」 (2) 4月 6日(土) 新宮東牟婁支部総会 「かわる」 (3) 4月13日(土) 香芝支部総会 「農学部キャンパス」 (4) 4月14日(日) 愛媛県支部総会 「えひめ共済会館」 (5) 4月20日(土) 神戸支部総会 「神戸ポートピアホテル」 (6) 4月21日(日) 岡山県東備支部総会 「花月荘」 校友名簿の補正 (1) 4月24日(水) 会則審議委員会 (1) 4月 6日(土) 本部入学式
5 月	会 議 2号 3号 4号	(1) 5月17日(金) 執行部会議 (2) 5月17日(金) 幹事会議 (3) 5月21日(火) 執行部会議 (4) 5月24日(金) 執行部会議 (5) 5月24日(金) 各種合同委員会 (6) 5月28日(火) 財政再生委員会 (1) 5月 6日(月) 大阪狭山支部総会 「医学部キャンパス」 (2) 5月12日(日) 村本建設支部設立総会 「村本建設大阪本社」 (3) 5月12日(日) 梅友会三重県支部総会 「プラザ洞津」 (4) 5月18日(土) 岸和田支部総会 「レストラン日本」 (5) 5月19日(日) 熊本県支部総会 「ホテルキャッスル」 (6) 5月19日(日) 梅友会兵庫県支部総会 「チサンホテル神戸」 (7) 5月26日(日) 広島芸南支部総会 「グリーンピア安浦」 (8) 5月28日(火) 寝屋川市役所支部総会 「かにっ子」 (9) 5月29日(水) 河内長野市役所ながの会支部設立総会 「茶花の里」 (10) 5月31日(金) 日経サービス支部設立総会 「湖月」 校友名簿の補正 校友会終身会費の徴収
6 月	会 議 1号 2号	(1) 6月 8日(土) 関東地区新卒業生歓迎会役員会 (2) 6月13日(木) 財政再生委員会 (3) 6月28日(金) 財政再生委員会 (1) 6月 6日(木) 総会実行委員会 (2) 6月12日(水) 総会実行委員会 (3) 6月20日(木) 総会実行委員会 (1) 6月14日(金) 中華民国在日支部総会 「ウェスティンホテル大阪」

月 別	議案号数	概 要
6 月	2 号	(2) 6 月 16日(日) 岐阜県支部総会 「グランパレホテル」
		(3) 6 月 22日(土) 九州工学部同窓会総会 「九州寿会館」
		(4) 6 月 22日(土) 通信教育部同窓会総会 「本部キャンパス」
		(5) 6 月 22日(土) 造園緑化支部総会 「山口湯田温泉 西の雅」
		(6) 6 月 23日(日) 富山県支部総会 「富山電気ビル」
		(7) 6 月 23日(日) 河内長野支部総会 「茶花の里」
		(8) 6 月 29日(土) 藤井寺支部総会 「友栄」
		(9) 6 月 29日(土) 高知県支部総会 「高知商工会館」
		校友名簿の補正
	3 号 7 号	(1) 6 月 17日(月) 厚生委員会
7 月	会 議	(1) 7 月 5日(金) 中国・四国地区新卒業生歓迎会役員会
		(2) 7 月 8日(月) 事業準備委員会
		(3) 7 月 18日(木) 財政再生委員会
		(4) 7 月 19日(金) 執行部会議
		(5) 7 月 23日(火) 財政再生委員会
		(6) 7 月 23日(火) 事業準備委員会
		(7) 7 月 25日(金) 九州地区新卒業生歓迎会役員会
		(1) 7 月 3日(水) 総会実行委員会
		(2) 7 月 24日(水) 総会実行委員会
	1 号	(1) 7 月 5日(金) 羽曳野市役所支部総会 「びっぐじょう」
	2 号	(2) 7 月 6日(土) 石川県支部総会 「金沢スカイホテル」
		(3) 7 月 6日(土) 近大クラブ(高・中校の部)支部総会 「都ホテル大阪」
		(4) 7 月 7日(日) 九州短期大学同窓会総会 「九州寿会館」
		(5) 7 月 7日(日) 北九州支部総会 「ラ・プラージュ国際会議場」
		(6) 7 月 13日(土) 静岡県支部総会 「呉竹荘」
		(7) 7 月 14日(日) 淡路島支部総会 「ホテルアレックス」
		(8) 7 月 14日(日) 柏原支部総会 「サンヒル柏原」
		(9) 7 月 23日(火) 奥村土木支部総会 「朝潮かかし」
		(10) 7 月 31日(水) 近畿地方整備局支部総会 「大阪弥生会館」
	3 号	校友名簿の補正
	6 号	(1) 7 月 4日(木) 広報出版委員会
8 月	会 議	(1) 8 月 29日(木) 執行部会議
		(1) 8 月 5日(月) 総会実行委員会
		(2) 8 月 21日(水) 総会実行委員会
	1 号	(1) 8 月 3日(土) 中華民国台北支部総会 「遠東国際大飯店」
		(2) 8 月 10日(土) 岡山県梅師会支部総会 「山佐本陣」
		(3) 8 月 18日(日) 大分県支部総会 「大分東洋ホテル」
		(4) 8 月 18日(日) 福井県支部設立 10 周年記念総会 「織協ビル 織協閣」
		(5) 8 月 25日(日) 鳥取県支部総会 「三朝温泉 万翠楼」
	2 号	(6) 8 月 30日(金) 関東地区新卒業生歓迎会 「東京ルビーホール」
		(7) 8 月 31日(土) 尾道支部総会 「尾道国際ホテル」
		校友名簿の補正
	3 号	

月 別	議案号数	概 要
9 月	会 議	(1) 9月 3日(火) 財政再生委員会 (2) 9月 4日(水) 事業準備委員会 (3) 9月 21日(土) 執行部会議
	2 号	(1) 9月 7日(土) 大阪市港支部総会 「居酒屋 清正」 (2) 9月 7日(土) 韓国支部総会 「ソウルヨイド」 (3) 9月 11日(水) 大阪府庁支部総会 「プリムローズ大阪」 (4) 9月 19日(木) 東京支部総会 「主婦会館プラザエフ」 (5) 9月 21日(土) 全国支部長・同窓会長会 「大阪ガーデンパレス」 (6) 9月 27日(金) 中国・四国地区新卒業生歓迎会 「ホテルグランヴィア広島」 (7) 9月 28日(土) 広島県福山支部総会 「鞆甚会館」 (8) 9月 29日(日) 富田林市支部総会 「富田林市市民会館」 (9) 9月 29日(日) 愛知県支部総会 「北京料理 百楽」
	3 号	校友名簿の補正
	4 号	校友会終身会費の徴収
10 月	会 議	(1) 10月 10日(木) 執行部会議 (2) 10月 26日(土) 執行部会議
	1 号	(1) 10月 18日(金) 総会実行委員会・事業準備委員会・推進委員会 (2) 10月 26日(土) 平成14年度定期総会
	2 号	(1) 10月 5日(土) 岡山支部総会 「ホテル第一イン岡山」 (2) 10月 11日(金) 八尾支部総会 「加門」 (3) 10月 12日(土) 工学部同窓会総会 「ホテルグランヴィア広島」 (4) 10月 12日(土) 豊中支部総会 「ホテルアイボリー」 (5) 10月 21日(土) 和歌山県紀南支部総会 「ホテル柳屋」 (6) 10月 26日(土) 大阪市生野支部個々の集会 「本部キャンパス」 (7) 10月 26日(土) 大阪府中央支部個々の集会 「本部キャンパス」 (8) 10月 26日(土) 大阪市阿倍野支部個々の集会 「本部キャンパス」 (9) 10月 26日(土) 東大阪支部個々の集会 「本部キャンパス」 (10) 10月 26日(土) 神戸支部個々の集会 「本部キャンパス」 (11) 10月 26日(土) 香川県支部個々の集会 「本部キャンパス」 (12) 10月 26日(土) 柏原支部個々の集会 「本部キャンパス」 (13) 10月 26日(土) 河内長野支部個々の集会 「本部キャンパス」 (14) 10月 26日(土) 大阪国税局支部個々の集会 「本部キャンパス」 (15) 10月 26日(土) 近畿地方整備局支部個々の集会 「本部キャンパス」 (16) 10月 26日(土) NTT関西支部個々の集会 「本部キャンパス」 (17) 10月 26日(土) 近大クラブ支部個々の集会 「本部キャンパス」 (18) 10月 26日(土) フタバ支部個々の集会 「本部キャンパス」 (19) 10月 26日(土) 八尾市役所支部個々の集会 「本部キャンパス」 (20) 10月 26日(土) 寄神建設支部個々の集会 「本部キャンパス」 (21) 10月 26日(土) 第一化学薬品(株)支部個々の集会 「本部キャンパス」 (22) 10月 26日(土) あさひ銀行支部個々の集会 「本部キャンパス」 (23) 10月 26日(土) 丸島アクアシステム支部個々の集会 「本部キャンパス」 (24) 10月 26日(土) 全国経済産業リーダーズクラブ支部個々の集会 「本部キャンパス」 (25) 10月 26日(土) 河内長野市役所ながの会支部個々の集会 「本部キャンパス」

月 別	議案号数	概 要
10 月	2 号	(26) 10月 26日(土) 商経学部同窓会個々の集会 「本部キャンパス」 (27) 10月 26日(土) 理工学部同窓会個々の集会 「本部キャンパス」 (28) 10月 26日(土) 薬学部同窓会個々の集会 「本部キャンパス」 (29) 10月 26日(土) 医学部同窓会個々の集会 「本部キャンパス」 (30) 10月 26日(土) 梅友会近畿連合ダンス同好会個々の集会 「本部キャンパス」 (31) 10月 26日(土) 梅友会近畿連合民族舞踊同好会個々の集会 「本部キャンパス」 (32) 10月 26日(土) 詩吟部OB会朋吟会個々の集会 「本部キャンパス」 (33) 10月 26日(土) 近大春秋会個々の集会 「本部キャンパス」 (34) 10月 26日(土) 31会個々の集会 「本部キャンパス」 (35) 10月 26日(土) 奈良市役所支部総会 「本部キャンパス」 (36) 10月 26日(土) 東大阪市合同職域支部総会 「本部キャンパス」
	3 号	校友名簿の補正
	8 号	校友会員の表彰
11 月	会 議	(1) 11月 21日(木) 執行部会議 (2) 11月 30日(土) 広島県東部ブロック総会役員会
	1 号	(1) 11月 21日(木) 総会実行委員会
	2 号	(1) 11月 4日(月) 生物理工学部同窓会総会 「生物理工学部キャンパス」 (2) 11月 10日(日) 高槻・島本支部総会 「つきの井」 (3) 11月 10日(日) 香川県支部総会 「高松国際ホテル」 (4) 11月 15日(金) 海南市役所支部総会 「(株)湊組社員クラブ」 (5) 11月 16日(土) 寝屋川支部総会 「かにっ子」 (6) 11月 22日(金) 九州地区新卒業生歓迎会 「福岡ガーデンパレス」 (7) 11月 22日(金) 徳島県支部総会 「フロイデンプラザ徳島」 (8) 11月 22日(金) 尼崎市役所支部総会 「ホテルホップインアミング」 (9) 11月 24日(日) 医学部同窓会総会 「リーガロイヤルホテル堺」 (10) 11月 29日(金) 関西テック支部総会 「中之島センタービル リーガロイヤルホテルNCB」 (11) 11月 29日(金) 住友電設支部総会 「銅羅」 (12) 11月 30日(土) 松原市役所支部総会 「居酒屋 もりもり」
	3 号	校友名簿の補正
12 月	1 号	(1) 12月 5日(木) 総会実行委員会・事業準備委員会・推進委員会
	3 号	校友名簿の補正
1 月	会 議	(1) 1 月 17日(金) 執行部会議
	2 号	(1) 1 月 5日(日) 豊岡短期大学同窓会総会 「時をかなでるホテル」 (2) 1 月 5日(日) 尾道支部創立15周年総会 「グリーンヒルホテル尾道」 (3) 1 月 23日(木) 大東市役所支部総会 「かに道楽梅田店」 (4) 1 月 25日(土) 八尾市役所支部総会 「焼津黒潮温泉 ホテルマンピア松風閣」 (5) 1 月 28日(火) 大阪市小若江会支部総会 「天王寺東映ホテル」
	3 号	校友名簿の補正
	5 号	(1) 1 月 20日(月) 会則審議委員会

月 別	議案号数	概 要
2 月	会 議 2 号	(1) 2月15日(土) 執行部会議 (1) 2月1日(土) 赤穂支部総会 「西鳥屋」 (2) 2月1日(土) 高槻市役所支部総会 「雲仙温泉 九州ホテル」 (3) 2月14日(金) 大津市役所支部総会 「八景館」 (4) 2月14日(金) 東大阪市役所支部総会 「都ホテル大阪」 (5) 2月15日(土) 滋賀県庁支部総会 「ホテルボストンプラザ草津」 (6) 2月22日(土) 泉佐野支部総会 「ホリディ・イン・関西空港」 (7) 2月23日(日) 滋賀県支部総会 「琵琶湖ホテル」 (8) 2月26日(水) 農林水産省支部総会 「ホテルアウリーナ大阪」 (9) 2月27日(木) 寝屋川市役所支部総会 「かにっ子」
	3 号	校友名簿の補正
	8 号	(1) 2月22日(土) 体育会空手道部祝勝会
	9 号	(1) 2月27日(水) 附属看護専門学校卒業式
3 月	会 議 2 号	(1) 3月29日(土) 執行部会議 (1) 3月1日(土) 堺支部設立30周年記念総会 「リーガロイヤルホテル堺」 (2) 3月2日(日) 三重県支部総会 「名張シティホテル」 (3) 3月2日(日) コノミヤ支部設立総会 「コノミヤ鳴野店ちゃんこ朝潮」 (4) 3月9日(日) 大阪市平野支部総会 「がんこ平野郷屋敷」 (5) 3月16日(日) 姫路支部20周年総会 「ホテルオクウチ姫路」
	3 号	校友名簿の補正
	8 号	校友会会長賞授与
	9 号	(1) 3月5日(水) 豊岡短期大学卒業式 (2) 3月5日(水) 工業高等専門学校卒業式 (3) 3月6日(木) 九州短期大学卒業式 (4) 3月13日(木) 工学部卒業式 (5) 3月14日(金) 九州工学部卒業式 (6) 3月18日(火) 生物理工学部卒業式 (7) 3月20日(木) 本部卒業式 (8) 3月22日(土) 大学院学位記授与式

一 般 会 計

平成14年度(自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)歳入歳出決算書

1. 歳入の部	95,453,197
1. 歳出の部	47,734,202
1. 次年度繰越金	47,718,995

歳入の部

(単位 円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	摘 要
前年度繰越金	57,919,736	57,919,736	0	定期預金を除く
会費収入	50,000,000	37,000,000	13,000,000	銀行振込1,481人 郵便局2,219人
事業(カード)	300,000	186,585	113,415	校友会カード
雑収入	500,000	346,876	153,124	銀行預金利息・グッズ売上金等
合 計	108,719,736	95,453,197	13,266,539	

歳出の部

(単位 円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	摘 要
会 議 費	5,000,000	4,123,139	876,861	常任幹事会議・幹事会議・各種委員会等
通 信 費	4,000,000	3,196,001	803,999	各種会議及び各種委員会通知・電話料等
印 刷 費	5,000,000	2,796,298	2,203,702	各種印刷費等
広 報 費	4,000,000	350,000	3,650,000	ホームページ作成料
人 件 費	17,000,000	15,260,160	1,739,840	給料・手当・アルバイト料等
助 成 金	17,000,000	10,157,750	6,842,250	総会助成金等
備 品 費	1,000,000	80,640	919,360	カウンター収納庫
消 耗 品 費	1,000,000	225,969	774,031	事務消耗品費等
支部・同窓会費	17,000,000	6,261,223	10,738,777	支部祝金及び支部懇談会費等
出張費	4,000,000	2,774,164	1,225,836	支部総会出張旅費
振込手数料	400,000	151,700	248,300	振込手数料(70×1,856・60×363)
雑 費	2,000,000	1,670,573	329,427	校友会本部維持費及び慶弔費等
予 備 費	1,637,452	0	1,637,452	
小 計	79,037,452	47,047,617	31,989,835	
各種事業準備積立金	0	0	0	
退職手当積立金	500,000	500,000	0	
事業(カード)	300,000	186,585	113,415	特別会計へ振替
名簿作成準備金	28,882,284	0	28,882,284	
合 計	108,719,736	47,734,202	60,985,534	

一 般 会 計

平成15年度(自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)歳入歳出予算書

歳入の部

(単位 円)

科 目	予 算 額	摘 要
前年度繰越金	47,718,995	
会費収入	50,000,000	会費納入予定者 5,000人
特別会計より繰入	10,000,000	
事業(カード)	300,000	
雑収入	500,000	銀行預金利息・グッズ・広告代等
合 計	108,518,995	

歳出の部

(単位 円)

科 目	予 算 額	摘 要
会 議 費	6,000,000	常任幹事会議・幹事会議・各種委員会等
通 信 費	5,000,000	各種会議及び各種委員会通知・電話料・ファクシミリ使用料・終身会費等
印 刷 費	5,000,000	各種印刷費等
広 報 費	5,000,000	定期総会宣伝費等
人 件 費	16,000,000	給料・手当・アルバイト料等
助 成 金	16,000,000	総会・各クラブ祝勝金及び県人会助成金等
備 品 費	1,000,000	応接セット
消 耗 品 費	1,000,000	事務消耗品費等
支部・同窓会費	15,000,000	支部祝金及び支部懇談会費等
出張 費	4,000,000	支部総会出張旅費等
会費振込手数料	300,000	振込手数料
雑 費	3,000,000	校友会本部維持費及び慶弔費等
予 備 費	1,536,711	
小 計	78,836,711	
各種事業準備積立金	0	
退職手当積立金	500,000	平成15年度分繰入額
事業(カード)	300,000	平成15年度繰入額
名簿作成準備金	28,882,284	
合 計	108,518,995	

ゆきをになってこせいをうずむ
「担雪埋古井」

「祖英集」

近畿大学理事長
校友会名誉会長

世耕弘昭

禅語の一句に

“雪を担って 古井を埋む”

というのがある。

これは、雪を担いでいって、井戸を埋めようと思っても出来ることではない。まったく無駄な努力だと言っている。

しかし、これは又、その「無駄骨の尊さ」を説いているのでは無いか。

雪を井戸に投げれば、跡形も無く消え、その痕跡を残さない。

土や砂をもって埋めるのが、現代の合理性である。

しかし、褒賞を求めない所の行為に、合理性を遥かに越えた人間の心情の純粹性があり、さわやかであるとうたいあげている。

「無償の行為」その校友の純粹性により、校友会は続き、発展してきたのではなからうか。

近況

学長 野田 起一郎

近畿大学校友会の皆様にはその後お元気で活躍のことと、心からお喜び申し上げます。

いま、わが国の高等教育をとり巻く環境は激しく流動しており、大きな変革の真只中にあります。それは、明治の学制の発布、戦後の新制大学の誕生と同規模の大きな改革であり、その中に投げ出されている私立大学は、社会の変化や将来像を見据えて、あらためて、大学の本质から深く問い直すことが強く求められています。

本学は本年、創立七十八周年を迎えますが、この間つねに未来を志向した実学精神と学生の人格陶冶という建学の理念を堅持しながら、社会の変化を先見して、教育内容の充実、教育環境の整備のための改革を継続的に進めてまいりました。

校友の皆さんが今、東大阪のキャンパスにお出でになると、Eキャンパスを含めてそのたまたまの変化に驚かれるのではないのでしょうか。ここ数年の学園の変革の主なるものを列挙してみますと、教養部改組、二部の廃止、昼夜開講制の開始、工学部のキャンパス統合、九州の分子工学研究所の開設、福岡高校の新築移転、理工工学部の学部

改組、国際人文科学研究所の設置、東京コミュニティカレッジの開講、商経学部の改組、経済学部、経営学部の設置等々の大きな変革が続けて行われました。そして、来年には法科大学院の設置、九州工学部の産業理工学部への改組、豊岡短大の法人独立化が予定されています。

以上のように本学は、時代のニーズを先取りした教育を行うべく力強い改革を着実に進めています。研究面での充実にも目を見張るものがあります。生物理工学研究科と先端技術総合研究所は平成十四年度の文科省21世紀COEプログラムに、また、水産研究所と農学研究科は十五年のCOEプログラムの研究拠点として選定され、世界レベルの研究教育拠点として国の重点支援を受けることになりました。二年連続の選定は私学では早稲田、慶応、立命館、日大と本学の五校のみであります。また、総合理工学研究科はオープンリサーチセンター、医学研究科はハイテクリサーチセンター、薬学部はバイオベンチャー、それぞれ文科省の特別補助に選ばれており、研究面でも高い外部評価を受けるようになりました。以上が、近畿大学の研究教育面の近況ですが、本学は全体として透明で明るい雰囲気をもった、元気のよい大学になってきたように思います。

近畿大学校友の皆様、とりわけ法学部を卒業されました校友の皆様、各界にてお元気に活躍のことと心よりお慶び申し上げます。

さて、皆様ご承知のように、平成十六年度から開設される予定の「法科大学院」(ロースクール)は、裁判官・検察官・弁護士等の法曹を養成する教育機関に特化した専門職大学院と位置づけられることになりました。したがって、今後、「法学部」では、法曹養成教育には直接的には関与しなくなり、すなわち、今後の法学部教育のあり方としては、法曹以外の、たとえば司法書士などの法律関係職従事者、法的素養を持った社会人、それから各種の公務員などを養成する教育機関として特化することになります。

そこで、近畿大学法学部におきましては、早速、このような新たな制度的改革に対応した学部の改組をおこない、平成十六年度から、「法律学科」と「政策法学科」(従来の「経営法学科」の名称を変更したものです)の二つの学科で新たなスタートを切ることにしました。

まず、法律学科には、「法律コース」と「企業法コース」を設けております。「法律コース」は、司法書士、弁理士

法学部長

目崎 哲久

試験などの各種資格試験を含む、いわゆる法曹以外の隣接法律専門職試験に合格することをめざすコースで、「企業法コース」は、法的素養を身につけたビジネスマンを育成することをめざすコースです。

次に、新しい学科名に名称を変更した政策法学科には、「行政コース」と「国際コース」を設けております。「行政コース」は、国内の、国家公務員・地方公務員試験に合格することをめざすコースで、行政書士などの資格試験にも配慮します。更に、「国際コース」は、国際公務員・NGO職員など、海外で活躍し得る有為な人材を養成することをめざすコースです。なお、ここでは従来の法律学・政治学・経済学の学習と並んで、語学力の涵養にも重点をおくことにしています。

今回、このような学部改革をおこなうことにより、学生達は、入学した時点において大学卒業後の進路をある程度に見定めることができ、従って、また、在学中は計画的に学習を進めることが可能となります。社会の高度化、複雑化に伴い、社会の求める人材が多様化し、学生達が人生の進路としてめざす方向も多様化している現在、学生達が将来の進路を見定めそれを意識しつつ適切に修学することができるといふことは、学生達にとっても大変有意義なことであり、

このように、近畿大学法学部では、

新しい時代の大学像を模索しながら、その時代的要請に応じた学部教育の改革を常におこない、知的好奇心に基づいた、新しい時代を切り拓いて行こうとしております。どうか校友の皆様のご更なるご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、校友の皆様のご健勝とご活躍を祈念いたします。

経済学部長

武知 京三

近畿大学校友会の皆様、各界で活躍のこととお慶び申し上げます。

平成十五年四月、五十有余年の歴史と伝統を誇る商経学部は発展的に経済学部と経営学部に分離改組され、二学部体制となりました。改組の趣旨は、激変する社会のニーズに対応するため、学部規模を適正化し、学部機能の充実によって専門性を高めるとともに、幅広い教養を持った総合力のある、時代を切り拓き、社会に貢献できる人材の育成を改めてめざすことになったと言えます。新学部のスタッフは、「未来志向の実学教育」と「人格の陶冶」という建学の理念を堅持しながら、従来に増して、より特色ある教育・研究を展開すべく、決意を新たにしているところであり、商経学部は、在学生が全員卒業するまで存続します。学部開設以来の卒業生総数は十万人を突

破することになります。

経済学部は経済学科(経済学コース、国際経済コース)と総合経済政策学科(新設)からなります。新生・経済学科は従来の経済学科を継承するものですが、コース・分野別に系統的な履修体系に改めました。経済学コースは、理論・数理経済、財政・金融、産業経済、歴史の四分野を設けています。国際経済コースは、実践的な語学力の鍛錬をはじめ、国際舞台を強く意識した少人数教育に特色があります。

全国的にもユニークな総合経済政策学科は国民経済と地域経済の二分野に分かれ、経済学の理論を核に、政治や法律などを含めた幅広い視点から、多彩な政策論を総合的かつ実践的に学び、時代の要請である明確な政策立案能力を持ったリーダーの育成を課題としています。各分野の政策担当者によるリレー講義、フィールドワークなども取り入れた実学教育を展開していきます。本年五月十日(土)には、総合経済政策学科開設記念「公開講座」(塩川正十郎財務大臣と語ろう)が11月ホール・大ホールにて盛大に開催されました。この講座は、地域住民の皆様にも開放され、大臣の基調講演「日本経済再生」デフレ対策と新産業創造の総合政策」を踏まえて、会場からの質問に大臣自らにお答え頂くという、いわゆる「参加型授業」のスタイルで行われました。熱の入った貴重なひとときであり、学

生諸君は大いなる知的刺激を受けたことと思います。当日の様子は、小冊子にまとめてあります。このように、ことに得難い機会にめぐまれた仕合わせは大臣の身に余るご厚意をはじめ、関係各位多数のご支援の賜物であったことを身を持って感じております。改めて感謝の念を込めて、ご報告申し上げます。次第であります。

経済学部は、来年四月にEキャンパス(文芸学部向かい)へ移転します。本学部は昼間部のみで、カリキュラムにも工夫を凝らしていますが、新たに導入された一年配当の大手都市銀行の寄付講座は大好評であります。来年度は、二年配当の別の寄付講座も予定されています。

経営学部長

齋藤 美雄

二十一世紀も三年目。校友会の皆様には、新しい時代の先頭に立ち、ますます御活躍のこととお慶び申し上げます。

さて商経学部は一九四九年に新制大学として発足以来、五十四年が経過しました。その間に延べ九三、三九四人の卒業生を各界に送り出し、戦後の我が国の高度成長にも大きく貢献しました。然るに近年、十八歳人口の減少を契機に、生き残りをかけた大学間競争が熾烈化しつつあります。世の中の変化は激化するばかりで、経済活動の国際化

れています。

商経学部の改組は多くの受験生に支持され、偏差値もアップしました。とくに新設の総合経済政策学科は関西主要私立大学でトップレベルの評価となり、大きな話題となっています。

私たちは商経学部の良き伝統を継承しつつ、教職員一丸となって、新たなコンセプトで経済学部の発展に努力する所存であります。魅力ある学部づくりをモットーに邁進して参ります。何とぞ校友会の皆様のご理解を賜り、今後ともご支援賜りますようお願い申し上げます。

最後に、皆様のご健勝とご活躍を祈念申し上げます。

が著しく、IT革命を背景に技術革新が進み、新しい産業秩序を生み出す「革命の時代」が始まったとさえいわれております。更にその根底には工業社会から知識社会に向かう地殻変動が現代社会に作用していることも看過できません。

今や各大学は、社会環境の激動に内在する創発的状況に即応しつつ、その制度的機能(研究・教育・社会貢献)の持続的強化を可能にする主体的条件の再構築を焦眉の課題としております。もとより本学もその例外ではなく、この戦略的課題に抜本的に対応すべく、十五年度に商経学部を経済学部と経営学部に分離改組しました。

その主要目的は①「学部規模の適正化」、②「学部専門性の明確化」、③「学部機能の向上による高付加価値の実現」の三点にあります。幸い、この改組が時宜に適切、社会的にも高く評価されていることを示すが如く、十五年度の経済・経営両学部の合計志願者数は、それまでの減少傾向から一転して約四、五〇〇人も大幅増加しました。

経営学部の入学生定員は臨時的定員返上の関係で十五年度の一、三二一人が、来年度は一、〇六〇名になります。この学部は「ビジネス」（人間の経済的営為としての事業活動）を主題とする実践科学の性格を共有する「経営学」と「商学」の二学科で構成され、この両面から「現代ビジネス」に接近する「ビジネス専門複合学部」です。この学部構成に絶大な現代的意義が認められるのは、そこに専門学部のメリットと複合学部のメリットを同時に追求しうる学部固有機能の構造的源泉があるからです。ちなみに、これからの二十世紀型産業社会は、一方で「即戦力」に通じる「専門性」を求めるも、他方では幅広い「教養教育」に基づく「総合力」を求めています。この相矛盾する要請に同時に対応できるバランスのとれた教育システムの構築こそが、新しい経営学部の基本的課題であり、われわれはこれに向かって鋭意、未来志向的に前進する所存であります。

二学科四コース十四分野で構成され

る本学部の基本ミッションはこの学部固有機能を本学の建学理念に立脚して条件適合的に展開し、「人に愛され、信頼され、尊敬される産業ビジョナリー（未来志向型産業人）」を育成することにあります。その一つの操作的定義は「個性を持つ自立した個人」が創造性を発揮する「問題発見解決型人間」の育成であります。ここにも本学部が「一般教養教育と専門教育、および専門教育相互間の有機的結合による専門性と総合性の調和」と「系統的なビジネス専門基礎教育の徹底」をとりわけ重視するゆえんがあります。本学部ではこれらの課題を達成すべく、種々の試みを展開しております。例えば各コースへの「専攻分野制」の導入、教養教育の学部内部化および共通教養教育機構との連携の強化、個性重視の対話型少人数授業の強化・充実、コア科目の分野リレー講義、職業会計人・上級秘書士養成講座の確立に加え、スポーツ学生を対象とする「スポーツ・マネジメント・コース」の導入も予定され、「会計大学院」（専門職大学院）の設置も重要な戦略的課題になりつつあります。

卒業生の皆様には折々大学に立ち寄ら

れ、その過程をつぶさにご覧いただければ幸いです。また校友会総会にはぜひ参集されまして、互いに旧交を温めていただきたいものであります。現在の商経学部生は勿論、経営学部生も商経学部校友の皆様をかけがえのない先輩として心から歓迎するものであります。皆様には、どうか商経学部と同様、経営学部にも後輩として宜しくご支援を賜りますよう、お願い申し上げますとともに、ますますのご活躍を心から祈念いたしております。

理工学部長

宗 像

恵

校友会の皆様さん、お元気で活躍のこととお慶び申し上げます。

早速ですが理工学部におけるこの二年間の主な動きをご報告申し上げます。

十一学科を八学科に統廃合 本会報第三十七号で述べましたように、理工学部は平成十四年度から十一学科を精鋭八学科に統廃合し、二十一世紀に求められる人材を育成できる学部学科体制に生まれ変わりました。多くの痛みを伴う学科統廃合という改革に、御協力頂いた理工学部教員の皆さんには心からの敬意と感謝を表します。この改革により、平成十四年度の受験志願者は前年度比一一四％（判定対象者）、平成十五年度は十四年度比一〇九％（同）とV型増加傾向に転じ、理工学部発展

の確かな足掛を作ることができたと考えております。今後は、生命科学など新学科の教員体制と施設・設備の充実に全力を尽くす所存です。

教育改革の組織的取組 一生懸命働いても、働かなくても、よい授業をしてもらえない環境が日本の大学にはあります。大学を改革して行くためには、この快適な環境を変えることが何より必要であります。本学では、競争的環境を創出すべく、学長のリーダーシップのもと、教員業績評価を実施し、質的にも高く、卓越した業績をあげた教員は顕彰し、低い評価を受けた教員には能力を高めてもらうよう改善を促す制度が、平成十四年度から導入されたことは高く評価されます。理工学部では学生による授業評価に早くから取り組み、調査や集計の方法の改良を重ね、教員・学生の双方からより信頼される評価制度の確立に努めてきました。このような努力が実り、全国の大学に先駆けて、学生による授業評価結果に基づいて数値化した教育業績評価法が策定されました。すなわち、教員の昇任には、学生による授業評価結果が一〇点評価で六以上必要なことを「理工学部専任教員昇任業績評価指標」に明記し、平成十五年四月から適用されています。教育活動に顕著な業績をあげている教員の教育活動活動を積極的に評価・支援し、学部全教員の意識改革・教育

実に全力を尽くす所存です。

国際的資格の取得 経済のグローバル化に伴い、工学系の卒業生は国際社会でも活躍できるような資格の取得が必要となる時代となり、産業界からも質の高いエンジニア教育が望まれています。

理工学部では国際的資格 JABEE (日本技術者教育認定機構) にいち早く注目し、その申請に向けて、種々の準備を進めてきました。その結果、社会環境工学科、建築学科、応用化学学科が、JABEE 認定のための申請を本年度行うことができました。来年度は、機械工学科、電気電子工学科、情報学科が申請する予定です。これと関連して米国の技術者資格の FE 及び PE 取得のための講座を開講するなど積極的

に取り組んでおります。これらの資格を取得しますと、先進国の有力企業に就職できるのみならず、日本企業への就職も極めて有利になります。

高・大一貫教育の実施 「知識の量だけでふるい分ける」従来の入試方法から脱却し、これまで切り捨てがちな「自分でも考えることの得意な人材」を集めるために、思考力で勝負できる「考えさせる入試方式」が望まれています。これを一歩進めるために、高校・大学一貫教育が必要であると考え、平成十四年度から、近畿大学附属高校に「近畿大学理工学部進学クラス(三クラス、七二名)」を開設してもらいました。本クラスでは、「覚える」ことよりも

「論理的に考える」ことに重点を置き、対話型授業へと改革をすすめ、自律的に考え、判断し、課題解決に行動できる人材の養成を目指します。

理工学部では、今後、学生による授業評価に加えて、企業関係者及び理工学部卒業生による外部評価システムの構築に取り組み、教育目的を実現する評価システムを確立する所存であります。校友会の皆さんの一層の御協力と御支援をお願い申し上げます。

薬学部 本 田 進

校友会の皆様、お元気で活躍のこととお喜び申し上げます。

薬学部における最近の話題といえば、まず今年(平成十五年)創立五十周年を迎え、この六月、世耕弘昭理事長、宗像忠・上野秀夫両副学長、各学部の学部長をはじめ多数のご来賓をお迎えして盛大に記念祝典を催すことができました。大きな節目を越えることができたことです。そもそも当薬学部が、わが国におけるくすりの中心地大阪道修町に最も近いこの東大阪の地に設立されたことは大変意義のあることであり、初代総長をはじめ関係各位のご慧眼によるものと敬意を表したいと思います。

薬学部の使命は優秀な薬剤師や医療関係者を育て世に送ることにあります。が、すでに近畿地区の多くの病院の薬

剤部や市中の薬局における当薬学部出身者の活躍は際立っており、圧倒的な基盤がつくられつつあります。製薬企業におきましても本薬学部卒業生の活躍が目立ち、特に医薬品の販売・供給の面におきましては他学をリードしているといえます。ただ、学術面ではまだ十分な結果が出ていないといえず、今後の進出が望まれるところであります。が、それでも国際臨床化学における大野靖彦氏(昭和五十二年卒)の受賞(平成元年)や、最近の検査血液学会での奥田昌宏氏(昭和六十一年卒)の受賞(平成十五年)などは学術面でも今後の進展を思わせる喜ばしいニュースです。

既に新聞などにより報道されており、最近では六年制へ移行、規制緩和による多数の薬学部の乱立・競争、文部科学省による外部評価の強化などをひかえて、当薬学部の厳しい局面にさしかかっております。このような状況の中、教員一同は議論を重ね、生き残りを賭けた懸命の努力を続けているところです。

六年制問題につきましては、長い間厚生労働省、文部科学省、ならびに関連の諸団体の間で激しい論議が行われ、ようやく方向がまとまりつつあります。私学では概ね六年一貫教育のち薬剤師国家試験の受験をするという道を模索しておりますが、当学部でもこのような方向は避けられないものと考え、

教育内容、教員組織・施設・設備のそれぞれについて本格的な対策の検討に入りつつあります。国立大学や大学院では 4+2 方式(大学院修士過程を含む方式)も考慮中で、最初は六年一貫と 4+2 方式が共存するものと予想されます。従来薬学教育においては創薬関連教育と薬剤師養成を両立させてまいりましたが、この大きな転換期を迎え今後の教育が問われております。いづれにせよ、六年制教育の中では薬剤師の実務実習が大きな比重を占めており、多くの病院や薬局の方々から協力をお願いいただかなければこの改革を果たすことができません。

薬剤師国家試験の結果は薬学部の教育内容を直接評価する一つのバロメーターです。さいわい、結果はここ二年にわたり好調で、合格率は連続で全国四十八校中一位を続けております。しかし、これだけで薬学部のすべてを品定めすることはできません。平成十六年度からはじまる外部評価は、大学間の競争を余儀なくさせ、当薬学部にとってもよい評価をうけることが今後を左右します。万全の対策をとっております。当学部では最近の学内の教員評価の動きに合わせて、学部教員の教育・研究・社会活動等の評価についてかなり思い切った方針をとりはじめております。また、今年から新しく教員がよりよい学習指導を行うことができよう学習指導法の研修の機会もつ

くりました。一方、卒業生が専門の医療分野で高水準を保つことができるように、引き続き生涯教育の研修会も行っております。当学部では研究面においても外部から高い評価が得られるような、特色ある研究を目指して努力を続けております。

校友の皆様、五十年を過ぎて新しい歩みをはじめた当薬学部のために、今後ともご支援・ご鞭撻をいただければ幸いです。

文芸学部長

村瀬憲夫

校友会の皆さまにはお元気に、職場で、家庭で、あるいは社会活動の場で活躍のこととお喜び申し上げます。

早いもので、文芸学部は開設十五年目に入りました。

草創期に着任なさった先生方も、ご定年等でお引きになった方も多くなくなり、寂しさをおぼえますが、その清新の気は受け継がれ、学部は今も明朗闊達で未来志向の雰囲気包まれていきます。

教員は、文学科、芸術学科、文化学科、総勢六十三名、在学生は約二、〇〇〇名とますます充実の一途をたどっています。

来年度から、芸術学科の造形美術専攻は、造形芸術専攻と名称を変更し、油彩画ゼミ、版画ゼミ、ガラス造形ゼミ、空間デザインゼミ、美学・美術史ゼミ等の十一のゼミで構成されます。

一、二年次は多くのゼミに学びながら徐々に専門を絞っていくというカリキュラムです。総合力を基底とした専門性という、文芸学部のコンセプトの実践といえましょう。

また文化学科では心理・社会コースを新設し、日本歴史・文化コース、世界歴史・文化コース、現代文化コースの四コース編成をとり、二十三名の教員が、実に多種多様な文化現象を様々な切り口から迫ります。

高校と大学とを結ぶ「高大連携」への取り組みも始まっています。夏季に五日間を擁して行う「オープンスクール」、布施高校の生徒が来学して講義を聞く「体験授業」、各地の附属高校での「出前講義」等がその一環です。

留学制度もいよいよ充実してきました。オーストラリアの SWIC への語学研修、ウェスタンシドニー大学への留学を、英語英米文学専攻が先陣をきって進め、すでに大きな成果をおさめています。他の学科、専攻もそれに続きます。

またインターンシップの実施も本格化し、タイ国での体験研修、大阪人権博物館での企画研修等、文芸学部ならではの内容です。

文芸学部のある E キャンパスでは、今、ロースクール、経済学部等の入る建物の建設が進み、瀟灑な建物が姿を

現しはじめています。皆さまも折をみてぜひお立ちよりください。

また文芸学部のホームページには、楽しく有益な情報が満載されていますので、一度開いてみてください。皆さまの学生時代のシラバスと較べてみるのも楽しく懐かしいでしょう。さらには折々の公開講座、講演、公演、作品展等の案内も載せてありますので、ご覧になってぜひご参加ください。

皆さまの御健闘と御健勝をせつに祈ります。

農学部長

杉本毅

会員の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

奈良キャンパスに移転して早十五年、移転時の植樹類は見事に成長を遂げて落ち着いた雰囲気醸してくれています。とはいえ、しょう酒と好評の建物群には疲労の跡が散見されるこの頃、徐々に補修が進められています。今年は、念願であった学生実験室など研究棟の空調化工事が行われ、最上階では七月に完了して特に院生諸君が酷暑の中早速にその御利益にあずかりました。

さらに、学部教育の発展を反映して教室が逼迫を来している現状ですので、早急な教室棟増築もお願いしているところと

ところで、うれしいご報告があります。文部科学省が、種々の分野で世界的トップレベルの研究教育拠点を育成しようとする国内の大学を対象に平成十四、十五年度に募集した「二十一世紀 COE プログラム」に、昨年の先端技術総合研究所と大学院生物理工学研究科生物工学専攻に続いて、水産研究所と大学院農学研究科水産学・国際資源管理学専攻の共同課題「クロマグロ等の魚類養殖産業支援型研究拠点」が採択されました。旧帝大を除けば、この二年間に二つ以上の課題が採択された大学は多くありません。特に、関西の私立大で一課題でも採択されたのは本学を除くと立命館、同志社、関学だけです。

本学の学術上の実力を世に知らしめるよい機会となりました。皆様とともに喜びを分かち合いたいと思います。

最後に、前号でもご報告しましたが、「二十一世紀に光り輝く農学部を構築しよう」との合い言葉で学部改革をすすめてきましたが、おかげさまで教育改革はかなり進み、これからはその実効性が問われる段階となりました。今春には懸案であった人事規定の見直しと学部費の傾斜配分制の導入を行いました。いずれもわれわれ教員には痛みをともなう問題ですが、緊張感溢れる活力ある本学を構築するために避けて通れない道筋との思いから合意しました。今後とも、皆様の温かいご支援と厳しい叱咤激励をお願いする次第です。益々のご健勝をお祈り致します。

医学部長

石川 欽司

校友会の皆様、お元気で御活躍のこととお慶び申し上げます。

医学部は大阪狭山市に昭和四十九年設立されましたが、それから二十九年が経ち、大きく成長致しております。平成十五年三月には第二十四回卒業生一〇一名が未来へ向かって羽ばたいていきました。これまでに合計二、三八三名が大阪を中心にそれぞれ活躍していることになりました。

卒業生は臨床医として大変評判が良く、開業医となられた方も皆さん御繁盛であります。これは患者様から皆信頼されている証拠であります。大変嬉しい限りです。附属病院でも医師、看護師、薬剤師をはじめ、医療スタッフのチームワークは良く、病院の評判は大変良く、来院した患者様から信頼を受けています。近畿大学建学の精神は「人に愛される人、信頼される人、尊敬される人」を育成することでありましたので、医学部も他学部と同様、正に建学の精神が生かされていると自画自賛しています。

研究の場でも卒業生は医学部内外で大きく成長しています。教授になることがどれ程意義のあることか色々御意見のあることでしょうが、昭和四十年代に新設された医科大学の中で、近畿大学は卒業生が数多く教授に就任した

大学の代表でありましょう。平成十二年には第一回卒業生太田善夫先生が奈良病院臨床検査部教授に就任しました。続いて同じく第一回卒業生東田有智先生が呼吸器・アレルギー内科教授、第二回卒業生福田寛二先生が整形外科教授、第三回卒業生竹村司先生が小児科教授に就任され、合計四名の教授がこれまでに誕生致しました。現在、医学部には助教授となった卒業生が約十名おりますが、これらの方々は皆、十分な業績をあげ、実力を培っています。

講師、助手の方々にも優秀な方が多くおられます。このことは近畿大学医学部には卒業生が十分に実力を蓄え、成長する土壌があることを意味しています。

医学部入学試験は一般に難関でありますが、本医学部も例外ではありません。大阪狭山近辺の医師の方々より、子弟が近畿大学医学部を受験したが苦杯をなめたとの話をよく耳にします。近畿大学医学部の入学の難関さを示す偏差値は近年、上昇の一途を辿っています。医学部学生の中には本医学部卒業生の子弟に会うことがしばしばであります。幸い受験に合格することが出来たわけでありましょう。親が、そしてその子弟が揃って本医学部卒業生であることは誠に喜ばしい限りであります。

この三十年足らずの間、医学部は素晴らしい方向に発展しています。多くの優れた卒業生を生み、卒業生は大阪を中心に十分な活躍をしています。この発展の輪は今後も大きく、伸びていくでしょう。我々、校友会はお互いに助け合いながらこの輪を活かし、社会に貢献し、伸びていきましょう。皆様の御発展をお祈り致しております。

生物理工学部長

山本 和夫

校友会の皆様には、ますますご活躍のこととお慶び申し上げます。

生物理工学部は、平成五年に当時の和歌山県では初の理工学部として設置され、今年で十一年目を迎えています。近畿大学の中では一番新しい学部です。

生物・生体の形態や機能を参照した工学系学部として、生物工学科、電子システム情報工学科、機械制御工学科からなり、国の内外から大変ユニークな名称の学部として注目されてスタートしました。平成九年には、遺伝子工学科と基礎機械工学科の二学科が新設され、工学系の三学科と生物系の二学科が連携する五学科体制になりました。学部設置の理念である生物と理工系の相互乗り入れした共同研究の実も着実にあがってきております。五学科体制の上に大学院生物理工学研究科が設置されており、平成十一年度から博士後期課程も設置されました。これによ

て、学生数、常時約一千名の規模になっております。平成十五年度には、機械系二学科において機械制御工学科が知能システム工学科に、基礎機械工学科が生体機械工学科に、それぞれ名称変更され、学部理念の具体化が加速できる体制が整いつつあります。学部設置後、日も浅く、卒業生も一千二百名であります。昨今の厳しい就職状況の中、比較的順調に卒業生を送り出すことができておりますのも、三十七万人を超える先輩校友の皆様のご支援によるものと感謝し、一層のご鞭撻をお願いする次第です。

また、和歌山市に隣接する海南市には、平成八年度に文部省(当時)のハイレクリサーチ構想に基づく助成もあって、生物理工学研究科が設置され、文字どおりハイテク研究設備と機器が完備されております。平成十三年四月からは、御坊市の植物センターも含めた、近畿大学先端技術総合研究所として発足し、全学の理工学系学部ならびに研究所の共同利用施設として活用されることを願っております。さらに、平成十四年には、世界に通用する優れた研究教育拠点の構築を目的に、文部科学省が進めます二十一世紀COEプログラムにおいて、大学院生物理工学研究科と先端技術総合研究所が生命科学分野で拠点を採択されるという栄誉を得ました。このことで、今後この分野の研究教育に一層の弾みがつくものと期

待されます。

校友会の皆様方には、機会をみて、ぜひ和歌山キャンパスや研究所も訪ねて下さい。生物理工学部同窓会(生物理工会)は、平成九年秋に設立されたばかりですが、近畿大学校友会の一員として学園の発展のために貢献できるよう努力する所存です。

工学部長

杉山一男

工学部を卒業された校友の皆さまには、ますますご清祥にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

工学部は、昭和三十四年に呉市に中四国地域では最初の工学系私立大学として誕生しましたが、平成三年には呉キャンパスを存置したまま研究学園都市である東広島市の中心部にもキャンパスを開設しました。平成十三年には、ついに呉キャンパスを廃し、緑あふれる東広島キャンパスに全面統合した結果、教育・研究の環境は格段に良くなりました。勿論、野球部、空手道部、人力飛行機部、ロボカップクラブ等々の活躍ぶりから分かるように統一キャンパスになってから課外活動が活性化されたことはいまでもありません。

新生工学部が、中四国地域において、あらゆる意味で、他を圧倒するナンバーワンの大学となるために、現在、教育・研究・社会貢献の三つの柱を中心に教

職員が一致団結して改革改善を積極的に進めています。

(一) 教育については、学生中心のキャンパスづくりを掲げ、新入生にはフレックシユマゼミナールを開講して将来の展望を描かせるようにしています。また、チューター制度を充実するために、学生の成績やキャンパスライフを記録する学生カルテ方式を導入したり教員のオフィスアワーを設けたりしています。日本技術者認定機構(JABEE)の審査認定を受けるべくJABEE対応のカリキュラムの導入および授業法の改善と文科省の進める「特色ある大学教育支援プログラム(教育力一〇〇大学・COI)」への挑戦を目的として、全員参加型の教員研修会(FD)の開催もしています。さらに、組織面では、学科の改組が断行され、経営システム工学科(旧経営工学科)、機械システム工学科、化学環境工学科(旧工業化学科)はそれぞれ、情報システム工学科、システムデザイン工学科、生物化学工学科と名称変更するとともに、教員組織やカリキュラムの再編が行われました。

(二) 研究については、教員の研究ポテンシャルが上がってきつつあることから、文科省の科学研究費や企業からの寄付研究の獲得件数並びに助成額が増加傾向にあります。また、戦略的研究推進特別委員会を設置し、短期・中期の研究活動戦略を検討しております。

(三) 社会貢献については、教員の研究成果(シーズ)を含む情報を企業に提供し、産学連携によって地域産業界を活性化することを主な目的として平成十四年十月に「近畿大学工学部産学官連携推進協力会」を設立しました。

会員数は現在一五〇社(個人会員含む)であり、随時入会を受け付けておりますので入会ご希望の校友は、工学部工業技術研究所にお問い合わせ下さい。平成十五年十月二十七日(月)には会員企業のプレゼンテーションも含めた形で第三回目の研究公開フォーラムを開催予定であります。また、市民向けの公開講座、教員の出張講義やサイエンスパートナーシップなど高大連携事業も活発に実施しております。

これら、教育・研究・社会貢献の三本柱を中心に、地域密着型の大学を目指して積極的な改革改善を推進することによって、熾烈なサバイバル時代に勝ち残り近い将来、中四国地方の私立大学では名実ともにナンバーワンの工学部としたいと願っておりますので、校友の皆さまの、変わらぬご理解とご支援を心からお願い申し上げます。最後に、校友の皆さまのご健勝とご活躍を祈念致します。

とお喜び申し上げます。

九州工学部は平成十六年四月、人間主義の工学をキーワードに日本初の「産業理工学部」として生まれ変わります。産業理工学部は二十一世紀社会が求めるヒューマンテクノロジー、すなわちヒューマニズムに裏打ちされた技術と技術教育を目指します。学科も「生物環境化学科」、「電気通信工学科」、「建築・デザイン学科」、「情報学科」、「経営コミュニケーション学科」の五つの学科に再編成されます。この新しい学部では、二十一世紀の読み書きそろばんである「日本語・英語・情報技術」を全学科共通科目として、徹底的に鍛え、その基礎の上に大学らしいコンセプトを重視した専門教育を行ないます。

校友の皆さんがその青春時代をすごした飯塚市は今、人口八万の街に、五千人を超える学生及び研究者が集まる「研究学園都市」(NEX)として注目されています。また、大学の他、県や企業の研究所及び最新のインキュベーション施設が整った日本でも有数のベンチャー企業が生まれる街として発展しています。大学発のベンチャー企業も多く、本学部の卒業生も、在学中や卒業直後に創業しています。

飯塚市と福岡市、北九州市の二つの百万都市を結ぶJRは、愛称「福北ゆたか線」として全線電化され、スマートな電車が新飯塚駅から博多駅まで約

九州工学部長

菊川清

校友の皆さん、各界でご活躍のこと

四十分で結んでいます。

一昨年まで近畿大学九州短期大学同窓会と合同で開催していた九州工学部同窓会は、昨年から単独開催となりました。今年は去る六月、久しぶりで福岡市の福岡ガーデンパレスで開催されました。地の利のせいも、昨年より七十名も多い二〇〇名を超える参加者で、会場に入りきれない同窓生のためにロビーにテーブルを出したほどです。ご臨席賜りました福岡弘校友会長からはご挨拶で、産業理工学部開設への励ましの言葉を頂きました。

新生産業理工学部は、二十一世紀社会の要請に応えるのはもちろん、校友の皆様の誇りとなる学部として躍進するために、全教職員が一丸となって頑張っておりますので、これまでと変わらぬご支援を頂きますようお願い致します。

最後になりましたが、校友の皆様のご活躍をお祈りいたしております。

大学院部長

棚田 成紀

校友のみなさまにおかれましては、ますますご清祥にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

皆様すでにご存知のとおり、本学独自の特別な「オンリーワン」の研究テーマが平成十四年度・十五年度と連続し

て文部科学省によりCOEプログラム、国際競争力のある世界的研究教育拠点として本学が選定されました。一方、法科大学院が平成十六年度から発足するなど、二十一世紀の競争的環境の中で個性輝く栄冠に浴し続けております。

さて、今夏のヒット曲、その中に「オリコン調べ」でSMAPOニューアルバム「SMAPO一六〇/MIJ」が首位獲得の大人気、そのSMAPOが歌う「世界で一つだけの花」も多くの人たちに愛唱されております。

花屋の店先に並んだいろんな花を見ていた

人それぞれ好みはあるけど
どれもみんな綺麗だね

.....
そうさぼくらは世界に一つだけの花
一人一人違う種を持つ
その花を咲かせることだけに
一生懸命になればいい

小さい花や大きな花

一つとして同じものはないから
NO.1にならなくてもいい
もともと特別な「オンリーワン」

.....
校友のお一人お一人が同じキャンパスの中で咲き誇り合いつつ、特別な「オンリー・ワン」を認め合いながら、この親睦の会が夢と希望とを膨らませつつ益々発展していきますよう、そし

て皆様のご健勝、ご多幸、ご活躍を心からお祈り申し上げます。

短期大学部長

櫻井 齊

近畿大学校友会の皆様、お元気にご活躍のことと存じます。

最近、近畿大学短期大学の教員方針と卒業生の活躍ぶりが高校・受験界・一般社会に評価されたからでしょう。全国的に短期大学が志願者の減少と定員割れで募集停止や四年制大学への組織替えが進んでおります厳しい時勢に、当短期大学部では一昨年から入学試験の志願者が急増しており、とりわけ昨年は入学定員の六倍を超えました。

今日、日本経済は大いなる曲がり角「歴史的転換期」に立っています。新しい時代を迎えて大学教育も変わらなければなりません。今こそ本学の教学方針である「全人教育と実学精神」を発揮すべき時であります。

若者のライフスタイルも変わって来ました。今までのように高校・大学を卒業してすぐ就職、同じ企業に一生勤めるといった生き方だけではなく、一人ひとりの実力・マンパワーが問われる時代です。そのために大学教育は個性的で、多様なニーズに応じていかねばなりません。こうした時代的要請に応えているのが短期大学部です。

例えば、最近では在学生の多くが四年制大学への編入を希望しており、総合大学を母胎にした本短期大学の利点を生かして着実に成果を上げています。もちろん、働きながら学ぶ勤労学生も、しばらく企業に勤めながら、大学に戻って最新の専門知識を学び直す社会人入学生も増えてきました。二年間で一つの専門分野を凝縮して学べる短期大学部は、こうした多様な学び方ができる生涯学習時代に最適な高等教育機関であります。

例えば、一昨年度から講義開始時間を繰り上げました。それにより昼間の時間帯でも、夜間の時間帯で履修しても卒業できる二本立ての時間割を組んでいます。もちろん両時間帯をまたがる履修もできます。また、半年で授業に区切りをつけるセメスター制によって選択科目が多彩になりました。これにより最近の学生たちの多様なライフスタイルに対応しているわけです。

もう一方では、情報管理コース・秘書（ビジネス）コース・起業家コースを設けて実践的かつ系統的履修へ誘導するとともに、希望者には司書課程、教職課程も開設しております。これらは時代が求める高度な専門性教育への対応であります。

さらに今年度から新たに、実践MOUS講座（IT講座）、実践対策講座（編入対策講座）、基礎学習講座を開設し、一層きめ細かく学生のニーズに応じた教育を徹底しております。

.....

少人数制による参加型授業を重視し、オフィスアワーでは個人的な生活相談にも対応しています。Eメール・アドレスで先生に相談もできます。

短期大学部が力を入れているもう一点は必修のゼミナールです。一回生には「基礎ゼミ」を開講し、高校時代のクラスルームのように大学での学び方

をアドバイスします。二回生にはそれぞれの専門に分かれての「演習」が開講されています。演習の場では学問的な成熟を図るだけでなく、教員と学生、学生同士のふれあいを高め、人間形成を培うことを目的にしています。

校友の皆様のますますのご活躍をお祈りしております。

九州短期大学長

三小田 眞 彬

校友会の皆様には、お元気で活躍のことと思います。

九州短期大学同窓会は通学部と通信教育部の卒業生からなり、現在、その会員数は通学部が約五、九五九名、通信教育部が約七、九一〇名となりました。

さて、私たちの身のまわりは、新しい時代にふさわしく再構築することが求められています。

このような激動の時代、不透明な時代には、明治維新をなしたとげた人達に影響を与えた江戸末期の儒学者佐藤一斎の「言志四録」の中に「一燈を提げて暗夜を行く、暗夜をうれうること勿れ、ただ一燈を頼め」という人生訓があります。人生には先が見えない暗い夜道を行くことがあります、暗夜を心配することなく、ただただ自らの強い意志を頼りにしなさいということ

大学も厳格の時代に突入したといわれますが、今こそ建学の精神に立ち戻り、創意工夫と改革が必要となっています。

九州短期大学は、短期専門教育、地域のニーズにこたえる特色ある大学として改革を進めています。

今後共、校友会の皆様のご支援、ご指導をよろしくお願いいたします。

豊岡短期大学長

上田 正 一

校友の皆様には、各界で活躍のことと存じます。今、一つの時代が終わ

り、新しい一つの時代が始まりである、ということが出来ます。それは、人類の文明の流れのなかで「近代工業社会」という文明が終わわり、新しい「多様な知恵が評価される（知能社会）時代」へと大きく方向転換しつつあることを意味します。

日本は、この知能革命に遅れたがゆえに、政治・経済・教育・治安等あらゆる分野の劣化に見舞われ、今なおその苦境から脱皮できない状況にあるといえます。

大学という組織も、これまでは、近代工業社会に適した人材を養成すればよかった訳ですが、これからの知能社会においては、知能創造的な仕事に携わる人材を養成することが求められることとなります。

豊岡短期大学も、そうした知能社会を視野に入れて、通学課程および通信課程の教育を展開することが不可欠であると思うのであります。

そういうことを前提にして、この度豊岡短期大学及び同附属幼稚園は、「学校法人近畿大学」から分離独立し、

工業高等専門学校長代行

神 野 稔

十二年度までの工業高専は、学生数が定員の半数以下、三十四歳以下の教員ゼロ、六十歳以上の教員が半数であったため、人件費赤字が毎年四、五億円出ていました。

十三年度以降、入試をはじめとする諸改革の結果、新入生二倍増、編入学生三倍増という実績を示し、過去と比べて補助金や学生納付金収入が二億五千万円増となりました。

十二年度以降、六十歳早期退職を勧め、二十八名の教員が退職したことにより、十三年度以降、二十七名の教員「学校法人近畿大学弘徳学園」という法人として、新たに学校経営することになりました。もとより、近畿大学の創設者である世耕弘一先生の説かれた建学の精神である「一人に愛され、信頼され、尊敬される人」を育成するという理念は、そのまま継承していくことはいまでもありません。

少子化、ないし十八歳人口の減少という厳しい経営環境ではありますが、今後、改組・転換を行いながら、近畿大学の名に恥じないような経営をしていく所存であります。

どうぞ、校友の皆様のかいこ指導、ご鞭撻を切にお願いする次第であります。

採用が実現し、当初、博士二名、修士五名だった教員構成が、博士十七名、修士十二名と様変わりしましたが、毎年、二億円の人件費削減となっています。

それらと相俟って、老朽化著しい教育研究・スポーツ・寮諸施設等の改修工事、情報処理教育センターをはじめとする教育研究機器の更新と新規購入、スポーツ・ものづくり活動の活性化、教養セミナー開講、習熟度教育推進、全学生ノートパソコン無償貸与等による情報教育の高度化、インターンシップ制導入、外国人教員採用、留学生・外国人研究員の受入、中国語科目の開講、イギリス高専との交流等の国際化

推進、地域への学校開放（IT市民講座・スポーツ施設等）、三重県や熊野市との産官学共同研究を推進したことにより、地域密着型で国際感覚のある新しい学校として生まれ変わっています。

十六年三月完工予定の新校舎は、三階建て、建築延べ面積二、四一〇平方メートルです。

十八年度を目指して、二年制の専攻科を設置し、大学卒業資格が得られるようにするとともに、JABEE資格を取得する予定です。

今後とも、校友の皆さまからのご支援を、お願いいたします。

附属看護専門学校長

鈴木有朋

校友会の皆様には、お元気で活躍のことと思います。

看護専門学校は設立以来二十七年を経過し、この間、第一看護学科一、七、七四名、第二看護学科一、一五七名の学生が卒業し、看護士として医学部附属病院、堺、奈良病院、その他全国の病院、診療所で活躍しております。

開校時、教員は五名でスタートしましたが、定員の増大、教育内容の変更に伴い増加し、現在二十一名になっております。本校の国家試験合格率は他の専門学校に比しきわめて高く、このことは本校の秀れた教員、附属病院の

部長、看護士長、主任の先生方の教育指導によるものと思います。

本校の看護士は専門知識の豊富さという点でもありませんが、温和で礼儀正しいのとよい評価を得ております。これも本学の教学の精神である人に愛され、尊敬され、信頼される看護士を目指して教育を行っているからであると思います。

本年の入学試験の受験者数は第一看



平成14年度校友会総会風景

ごあいさつ

校友会会長

亀岡 弘

平成十五年度校友会総会にご来賓として野田起一郎学長をはじめ多くの先生方のご臨席を賜り開催できますこと

護学科八、七名、第二看護学科一九五名で、第一看護学科約八倍、第二看護学科約四倍の競争率です。

私達教員一同は秀れた看護士の養成に努力し、学園や校友会の期待に応えるべく一層努力するつもりです。

最後に、校友会の皆様方の益々のご発展とご多幸をお祈りしますとともに、本校のさらなる発展に校友会の皆様のご支援を賜りますようお願いいたします。

は至上の喜びと致すところであります。校友を代表して厚くお礼申し上げます。

校友会の今日あるのは、平素から世耕弘昭名誉会長の温かいご理解と大学当局のご支援、そして校友諸先輩のご協力によるものでありまして、深甚の謝意を表すると共に厚くお礼申し上げます。

本日総会にお見えになりました諸先輩の皆様方は、母校の発展ぶりをしっかりとご自分の目に焼き付けたことと存じます。本年三月の卒業生は、地方の学部を合わせまして七、三二七名、大学院修了生四九八名（内博士課程三十八名）であり、校友も約三十七万七名となりました。

本部卒業式における野田学長の式辞の中で「諸君は今日から校友の一員となつて活躍していただくわけでありますが、ぜひ、時には近畿大学をふるさととして思い出して頂きたい。そして近畿大学の校友の一員として、卒業生

の一員として、卒業生の連携を保つことに意を用いて欲しい。そして社会に「欲しい」とメッセージを贈られたのであります。私がこの式辞を拝聴し、校友に対する期待がいかに大きいかを痛感させられ、校友会をお預かりする会長として感動せざるを得なかったのであります。

母校は私たち校友のふるさとであり、心のよりどころであります。嬉しい時も悲しい時も母校を訪ねてきて下さい。喜びも悲しみも共に分かち合うのが恩師であり、また校友ではありませんか。

校友会には、地域支部一〇六、職域支部八十四、同窓会十九があり、それぞれ支部総会などを開催し、地域、職域で活躍しています。昨年の本部総会では本部本部で約二、〇〇〇名の会員並びにご家族が参加し、盛会裡に行われました。

皆様方にはそれぞれふるさとがおありでしょう。しかし、私たち校友の共通のふるさととは母校なのです。自分のふるさとを愛するように共通のふるさとと母校を愛して下さい。

最後になりましたが、母校の発展にご来賓の先生方、そして校友の皆様方のますますのご活躍とご多幸をお祈り致しまして簡単素辞ではございますが、私のご挨拶にさせていただきます。校友のふるさとと母校を愛しましょう

支部だより

10周年記念大会

香芝支部長

西川 泰弘

奈良県香芝市は、近鉄大阪線「国分駅」を過ぎ、トンネルを抜けると、穴虫峠、国道一六五号線に「奈良県境」の標識があります。ここからが、人口約六万名の香芝市で、閑静な住宅地です。在住校友も新卒者を含めて一、〇二名です。大阪方面への絶好の通勤圏といえます。近畿大学学園教職員も相当多勢居住されています。

◇ テーブルを開んで、ご馳走を戴きながら語り合う。そしてその人達は、かつて、四年間あるいは、四年以上？同じ校門を潜り、同じ窓の教室で共に学んだ校友と、その家族の皆さんです。人生、これに優る楽しい嬉しい時間はありません。

テーブル毎に、初対面の校友達は、アツ貴方も校友でしたか？という出合い。また旧交を温める久しぶりの懐しい出合い！、と色々な親睦がありました。

初対面、旧交を温める親友同志、の様子を眺めている時、理屈も計算もななく、決して購うことの出来ない貴重な

感動の場面が、繰り広げられていました。校友だから、その家族同志だから、共に胸の熱くなる人対人の絆であり、縁ということが出来るでしょう。

◇ 香芝市政が発足した平成三年頃から、その市民憲章の「ツ」出あいを大切に、共に生きるまちを作ります。の文言に強い共感を覚えたのがキッカケで、市内在住の校友諸兄姉に呼びかけ「校友会香芝支部」を発足しましたのが、平成五年でした。

その間、文字通り、地元校友の皆様方、市長様、市議会議員様のご理解、ご協力を得て、特に市行政関係の方々のご尽力により、支部としての組織と会合が出来て参りました。

そして、本年は、香芝市制発足十二年。「近畿大学校友会香芝支部設立十周年」に当たります。

◇ 「近畿大学校友会香芝支部設立十周年記念大会」は、去る九月十四日（日）香芝市民文化ホールで開催されました。来賓として、先山昭夫香芝市長、田中保市議会議長、亀岡弘校友会会長、様方。はじめ多くの校友会役員、学園教授、教職員部課長様方を含めて、六十六名にそのご家族多勢のご参加を得て、盛会でございました。

定番通り、各ご来賓様から実意の籠った祝辞を戴き。やや固くなったところで、懇親会に移り、まず地元方々お

素人の「マジック」そして和太鼓「宝鼓楽」十三名の熱演で少し軟らかく、感激の演奏会となりました。そして、庄巻は近畿大学応援部男子学生八名の太鼓によるリーダー拍子「吹雪の舞」と、チアリーダー二十八名による舞台。幅、奥行、天井高さ一杯に溢れる演舞には、一同ただ、感嘆するばかりでした。

校歌斉唱を最後に、長時間不動姿勢を貫いた応援旗掲揚の旗手学生を讃えて、記念大会は閉会致しました。

長い間の「記念大会実行委員会校友」の皆様。

当日、ご多忙の中にも不拘最後までご同席を賜りましたご来賓各位、アトラクションにご参加錦上添花を添えて下さった皆様、ご出席の沢山のご家族の皆様、文化ホール関係者の皆様、全ての関係者ご一同様方に心より厚く御礼申し上げます。

ありがとうございます。

創立五年の静岡県

静岡県支部長

遠藤 能文

本年九月二十七日、県西部の浜松市で第五回定期総会を開催。昨年と同じ会場で、会員の半数を擁する西部ブロックの校友の掘り起こしを願っています。また、昨年に引き続き卒業生をリーダー

とする楽団による、軽音楽コンサートを計画しました。

創立以来三年間は、佐原副支部長経営の県中部・静岡市内のホテルで会の基礎づくりの段階が過ぎました。最初は、物珍しいが、次へ引き止めておく工夫が必要となり、高砂親方に登場を願ったこともあります。

今後は、比較的校友の少ない県東部で、組織作りが必要と、東部ブロックが動き出し、総会前に集会を予定しています。東部で総会が開かれる日も遠くないと期待されています。

毎年の新卒業生に総会の案内を送り、各層の校友が集えるように配慮しています。しかし、就職先などがかつての様に一定していない現状では、把握が難しい一面があります。また、組織に属することに抵抗がある感もあります。総会に出席するとこんなに楽しいと、

近畿大学校友会静岡県支部



静岡県支部総会で高砂親方

実況中継を試みた支部会報「校友しずおか」第四号を、本年の総会で配布します。また、出席しない校友で希望者には、郵送して絆を強くする試みもしています。全国支部長会議で配布しましたので、ご感想をお聞かせください。また、関心のある方で九十円切手をお送りいただければ、お送りします。

点が線に、さらに面になり、固定した顔見知りが一人数でも多く、また、年々老若男女の輪が膨らむ努力を続けて行きたいと念じております。

医学部卒後20年目の同窓会

校友会幹事

高津 尚子

平成十五年八月二十三日、梅田リッツカールトンホテルにおいて、医師歴二十年目の節目に各地に散った同窓生が集まった。医学部四期において入学は同じでも同時期に卒業できたのは六十五%、入学当時は先輩であった方が六年の間に同級生になったり、いつしか後輩になっている方、同窓会といってもどなたに声をかけるか、「四期にかかわる方」の名簿を作成した同窓会幹事伊東(木股)良江女史の苦労は並大抵ではなく、日々の診療の合間にこ

の企画をしてくれた久保裕一氏と二人にはほんとうに感謝の念に耐えない。

四期入学時よりその芸能性に長けていた岡藤龍正氏の名司会の中で、各自の近況などを報告していった。その日乾杯の音頭をとった上田吉生氏(現近大奈良病院形成外科科学教室助教授)の紹介では「四期生の誰が今日の彼の姿を想像し得たでしょう」に一同爆笑の中、学生時代から柔道部で鍛えた巨体で貫禄の彼は、同級生の中では恩師と見間違える? 威厳を備えられ同級生として誇らしく感じられた。岡藤氏は和泉元彌(狂言師)の講演司会まで頼まれるという医者にしとくには勿体ないキャラで、出席者一人ずつの自己紹介の前に必ず皆を笑わせる当時や今の状況を解説してくれたこともあり参加者四十四人(関西各地はもちろん九州、四国などからも参加)皆が和やかに二十五年前と今をタイムスリップすることができた。意外と学生時代は地味な活動をしていた友が立派に母校の附属病院を支えてくれている姿は大変頼もしく、病院経営を手がける友、行政の中で従事する友、地域医療に携わる友、お互い活躍の場はそれぞれであるが、一時間もすぎると学生時代そのままの気持ちにもどり、互いに気兼ねなく遠慮なくすき放題言える同級生はよいなあ、と、遠方からの参加者がしみじみつぶやいていた。

卒業二十年、開業医も増える中、ようやく皆それぞれの仕事に自信と希望が良いバランスにあり仕事上一番油がのっている時期ではないかと思う。各人が自分のライフワークを探し出し始め、まだ思い出話に終始するだけではなく、お互いの専門知識の意見交換を有効に行いながら、同級生ならではの情報ネットワークを駆使しつつ、今厳しい医療情勢の中で決意新たにまた会う日まで頑張ることを誓いあった。いつまでも話の尽きない時間を過ごしてホテルを出たのは日付が変わってからという暑い日の熱い会となった。これから医者として後半の人生を悔いのない様に日々精進していきたいと思う。近大医学部卒業生「四期にかかわる皆様」の今後の更なる活躍を祈っている。

堺支部30周年

記念総会実行委員長

寺田 武男

三月一日 中世の、自由と自治、商業都市であった堺、宣教師ガスパル・ビレラは、「東洋のベニスのごとし」と記していました旧堺港、そのほとりのリーガロイホテル堺にて、堺支部設立三十周年総会を迎えました。まことに同慶の至りでございます。昭和四十八年設立準備、昭和四十九年初代支部長に野田万吉(専15商)先輩で発足しました。現在堺支部校友一

万余名、五代目支部長・片山徳文(近43建)氏。支部役員、幹事三十五名が中心に、母校の発展・地域社会への貢献を掲げ今日に至っています。

午後六時三十分、来賓、校友、家族を含めて三百名の方々の入場、片山徳文支部長の開会の辞で総会の幕が開きました。

亀岡弘近畿大学校友会会長のご挨拶をいただき、続いて森元恒雄参議院議員・木原敬介堺市長(代読藤森正憲堺市収入役 近37経)祝辞、記念総会発起人代表 西村菅郎先輩(専20商)の乾杯で懇親会が開始、堺出身でOBの関西DJの雄マッキー谷口氏の巧みな話術で和気あいあいと会が進み、本日のメインゲスト応援部の登場、チャリダー部による演技、華やかさとチームワークで参加者を魅了させてくれました。締めくくりに応援部員による近大



堺支部30周年記念総会

節、校歌合唱で記念総会の幕を閉じました。

私も現役時代、応援団に所属し本部に飾られていた世耕弘一先生の書「仁義礼節は一体也」を忘れず、吹奏楽部では「一人で なのでもでけへん」を学びました。

今回の総会では近畿大学校友会役員、堺市役所生駒会、各支部の校友の皆様にご協力を賜り心より感謝致します。今後とも近畿大学校友会堺支部のご指導ご鞭撻をお願い致します。

支部活性化へ

東大阪支部支部長

盛山 博男

本学の地元支部として東大阪支部は目立つ存在でありながら、近年活動参



東大阪支部総会の一コマ

加者数が低迷している状況が続いており、今回新執行部体制になったのを機にまず「一〇〇人総会」をめざし六月二十九日に支部総会を企画しました。三十四件の校友よりスポンサー協力と百二十五名の参加・協力者を得て、盛会の内に総会と懇親会を無事に進行でき、目的を達し得ました。また奥田健次教育長・竹本康男消防局長を初め市議六名等の職域支部との交流もあり華やかな一日となりました。

卒業生一人を越える支部である本支部は今後とも校友の輪を広げるよう常に努力していく所存であり、新しいPR企画を取り入れていく考えです。どうぞ今後とも各位様には御協力をお願い申し上げます。

35周年を目指して

八尾支部長

田中 誠太

昭和四十四年七月二十日に近畿大学校友会八尾支部が設立されて以来、三十四年間支部長を務めてこられた山脇悦司さんから、支部役員の世代交代・支部の組織拡大強化というご提案を受け、本年六月十三日、支部長を引き継ぐこととなりました。山脇さんには長

年のご苦勞を心から感謝申し上げますとともに、これから引き継ぐ私としては責任の重さを痛感いたしております。

早速ではございますが、「近畿大学校友会八尾支部設立三十五周年記念式典」を来年七月二日、開催することを決定させていただきました。記念式典の世話人会を七月十八日に開催し、九月五日第一回実行委員会を行ないました。役員構成・事業内容の確認や記念誌の発行・規約改正など、それぞれの部会を設立し、三十五周年記念式典を迎えるための準備を進めることとなりました。

八尾支部の設立当時は、私自身は十三歳であり、当時の様子は全く知りません。大先輩方々や同窓、また最近卒業された皆様方の御支援を賜り、近くに住みながらもなかなか出会う機会がなかった校友と、昔を偲んで語り合うのもよし、先輩・後輩の契を交わすもよし、近畿大学を肴に集い楽しい一日を過ごせば良いと願っております。

細川勝治実行委員長を先頭に、私も記念式典を盛大に、楽しく開催できましよう全力を傾注してまいります。八尾に関わりのある皆様方の多くのご参加をご期待致します。

【近畿大学校友会八尾支部設立三十五周年記念式典】
日程：二〇〇四年七月二日
十八・三〇
場所：八尾市文化会館
(プリズムホール)
総会四F第一会議室
懇親会五Fレセプションホール

10回目の支部総会

梅友会熊本県支部長

井 三省

平成九年七月三十一日の第八回校友会熊本県支部の総会までは毎年、栗山勝次郎支部長のもと、世話役の方が尽力され開催されていた。

平成十三年十月二十四日栗山支部長が逝去された後、その後五年ほど支部総会は開催されなかった。再度開催しようという気運が起き、新しく村岡史雄支部長体制が出来上がり、平成十四年五月十九日、五年ぶりに第九回支部総会が行われた。

そして、今回平成十五年八月三十日に第十回支部総会が開催された。以上がこれまでの知る限りの経緯である。

八月三十日は丁度、本校で梅友会支部長会議が行われ、私は支部総会には欠席だったが、村岡支部長は支部総会を優先された。

総会の内容は例年本校から校友会執行部役員にお願いいただき、総会・懇親会が行われている。

また、総会の前に例年、熊本の歴史学者の徳永先生に講演をお願いしている。

毎年三、四十人ほど参加され、新しい会員も参加され和やかな中に終わっている。

楽しみにしている行事のひとつである、この総会に次回からまた参加したい。

かしわが鳴くまで…

梅友会 一期会代表

本山 昌宏

近畿大学梅友会北海道支部の創立二十周年記念総会が平成十五年七月五日札幌の奥座敷「定山溪グランドホテル瑞苑」において開催された。私も参加の榮に浴した。北海道はデッカイドウ！

赤穂のひととき

大阪狭山支部長

中田 全亮

五月五日（祝）、忠臣蔵で有名な兵庫赤穂市「かんぼの宿赤穂」で、七名が参加して支部総会を開催いたしました。冒頭全員で校歌を斉唱。支部長が開会のあいさつを行い、そのあと来賓として奈田裕顯校友会副会長からご祝辞を頂戴し、大学の近況と発展の推移の報告がなされ、一同感動して拝聴。

引きつづいて、卒業年度順に自己紹介を行い支部総会に移る。

一、平成十四年度事業報告
二、平成十五年度事業計画



大阪狭山支部総会に参加した人たち

三、幹事の増員について
四、一泊総会の開催年度
など総会に諮り全議案が承認され閉会しました。また、校友課から糸井卓矢係長の出席を頂きました。
退館後、大石神社を参拝記念撮影を終え帰阪しました。

北の大地に誕生した梅友会北海道支部が、幾多の困難を乗り越えて目出度く「成人式」を迎えたのである。

今年の参加者は、道内一円から三十人近くに達した。広大な地域だけに、参集にもご苦労が多いようである。夫人同伴が二組あったが、マイカーを利用して会場までの往復の途中で一泊づつ、総会は勿論「一泊行事」であるので、合計三泊四日の長旅となる。

それだけに、年に一度の顔見世の総会にはまさに一族郎党がお盆休みに里帰りしたようである。支部総会に続く懇親会そして交流会は、それこそ「かし

わ」が鳴くまで（一番鶏が鳴くまで…を北海道ではこのように表現する）延々と続いた。

松永新体制へ

東京支部前支部長

前進

日頃は東京支部の活動に、ご支援ご鞭撻を頂き誠に有り難うございます。平成十五年九月十八日の支部定期総会を機に、五期十年の東京支部支部長の重責を解かれ、私が信頼する、松永植之（昭和三十七年機械卒）新支部長にようやくバトンを渡す事が出来ました。十年前に中川、八木両先輩の後を受けて支部長就任後役員改選期ごとに交代をお願いして来ましたが、今回ようやく松永氏というよき後継者にお引受け願ひホツトしているところであります。

思い起こせば、この十年東京支部という老舗支部を維持継続するのに必死であった十年でした。その間他支部訪問で多くの支部に厚かましく押しかけご迷惑をお懸けしたり支部総会に出席させて頂いたり、本部での支部長会や定期総会で皆様と交流させて頂き誠に有り難うございました。東京支部の総会にも本部役員の方々と各支部の支部長さんにも後出席いただき、衷心より厚く御礼申し上げます。皆様との諸般

にわたる交流は、私にとって何事にも優る人生の大きな財産で有ります。重ねて厚く御礼申し上げます。

我が東京支部は松永新支部長のもと、宮川正博幹事長（昭和四十六年呉経工卒）、田中宏事務局長（昭和四十年機卒）を始め実務体制を整えつつ新体制を発足いたします。なにとぞ皆様のご指導とご支援をぜひお願い申し上げます。

東京支部の新スローガンは「オアシスのごとく」です。校友が誰でも気楽に集い、心の癒しを得、交流が出来る場を作りたいたの趣旨で有ります。東京には就職、転勤、その他関東在住にもかかわらず校友会東京支部をご存知でない校友が多くおられ、ご存知なまま転勤されて行く校友が大半といわれています。

東京支部ではその様な校友に認知、ご参加頂く様々な行事を行っています。都合の良いとき、好きな行事に参加して頂き母校の縁を大切に交流して頂く「心のオアシス」になりたいと、役員幹事一同願っております。

また、出張等でご上京の際は日程が合えばお気軽にご参加下さい（スケージュール等は宮川幹事長 〇三三六七四二二四九八までお問い合わせください）歓迎いたします。

行事は、一木会、高砂部屋安治川部屋のチャンコ会、ゴルフ会、新年会、等毎月一度何らかの行事が有りますので、お気軽にご参加ください。

私の名前は前進(マエススム)、前進あるのみです。今後は松永新支部長を支える方にまわり新たな前進を致したいと思っております。ご協力をお願い致します。

最後になりましたが、日頃から支部の運営に関し、ご尽力を頂いている、役員、幹事並びに永い間、献身的なお世話を頂きました、宮川幹事長、田中事務局長、に紙面をお借りして心から敬意と感謝を申し上げます。

お陰様で十年大過なく支部長の任を全うする事が出来ました。重ねて厚くお礼申し上げます。

今後とも引き続き支部発展のために、ご協力とご支援を賜りますよう、お願い致します。

商経学部ゼミ

増田大三教授囲む

大夢会(タイム会)

商経学部増田大三ゼミの卒業生の会である、大夢会(タイム会)を七月二十日、淀屋橋にあるカフェANGUSで開催しました。

大夢会とは、増田大三先生の名前から「大」の字を、夢を持ってほしいという意味から「夢」、そして時間をしっかり管理して、大切にしたいという願いを込めて「Time」時間にかけて名づけられた卒業生の会。

今回は現役の学生と校友の架橋として、九四年卒業の一期生から現在三期生の十一期生までが参加し、二期生の加茂さん(九五商経卒)が勤める同店での開催となりました。

学生時代と変わらず、常に温かい眼差しで我々を見守ってくださる増田先生(叱咤激励?)の他、参加者全員が何らかの発言をする(参加する)という、増田ゼミの掟に従って校友は近況報告や現役生へのアドバイスなど、現役生は将来の目標、就職先などをそれぞれ発表し、中には同業他社に勤める先輩へのライブ宣言など、盛り上がりを見せました。

学生にとっては、実際に社会の最前線で働く先輩から、社会の厳しさや就職活動へのアドバイスなど、様々なことを学ぶ又とない機会となり、校友に



大夢会に集ったゼミ生の皆さん

としては学生時代を思い出す楽しい一時となりました。

(出版広報委員 澤田和典)

寄稿

第二の青春

青踏女子短期大同窓会支部長

朝井 郁子

還暦をまえにしたときこのまま高齢者の仲間入りをしていくか、あるいは「還暦」の言葉の意味にかかっているように、六十年で再び生まれた歳の干支に還るといふのであれば、若返って第二の人生のために勉強しようと考えた。

今は、発展改組となった青踏女子短期大学の英文科に社会人として入学許可をもらい自分の子供たちより若い学生と歳を忘れて二年間学びました。人生経験積んだ中で講義の理解しやすい事柄、反対に覚えなくてはならない英単語やイデオロムに時間をかけなくてはならないこと、また家族の理解のもとオックスフォードへ短期留学して異文化体験できたことなどアツという間に二年間が過ぎ、もう少し勉強続けたらと考えて本校の編入試験をうけました。

若い受験生のなかに混じってただ一人の社会人それも高齢者にちかいかい受験生であった。面接された教授は、「私より年上の学生を面接するのが初めてです。短大の成績はいいですね。何でもいいたければ何でもいい」と、また別の先生は「通学できますか」とたずねられた。無理も無い和歌山よりまだ南の海南からの通学である。片道二時間十分も要する。おまけに主婦業も放りだすわけにはいかない。「勉強続けたい気持ちは十分ありますが、通学が問題です」と答えましたが、結局二年間ほとんどの教科を皆勤しました。これも自分のお金で授業料払ってほしいという考えと、どの授業も知らないことを知るといふ面白さで欠席できませんでした。広いキャンパスのなかを足早に移動していると守衛さんが挨拶をしてくれる、先生方は「先生足速いのですね」と私を先生の一人と間違えて声をかけてくださり「学生です失礼します」と追い越して行きました。授業のときは、いつも最前列の真中に陣取って受講しているものだから授業が終わると自ずと先生方とお話する機会にも恵まれました。ゼミ担当の先生の熱心なご指導のお陰で、卒業論文も英米文学専攻十人の優秀作に選ばれて卒業論文集に掲載されています。近畿大学で学んだ証を残すことができ、充実した学生生活を送ることが出来ました。

英語の長文のテスト、論文、面接と

本校卒業と同時に青踏女子短期大学の同窓会会長を引き受ける羽目になりましたが、時代の流れとはいえ何しろ在校生のいない同窓会は、運営の大変さはもとより、一抹の寂しさは否めない。校友の皆様どうか指導、ご鞭撻宜しくお願い申し上げます。

最近思うことー

高齢化社会と心の豊かさ

岡山県梅師会支部長

植木 豊

校友の皆さんには、ますますご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。

「光陰矢の如し」最近はいまの時の経つ速さに驚きを感じております。論語には三十にして立つ、四十にして惑わずといっていますが、現代ではどうでしょうか？

私も自分の人生の中で、やり得なかったことがあまりにも多くあり、充実感に程遠いものが心に凝んでいます。

思えば、昭和という激動の時代を無我夢中で駆け抜けたように思います。少年時代には太平洋戦争・敗戦、青春時代は戦後の復興と経済の高度成長、そして経済大国へと社会状況は大きくすすみ昭和天皇の崩御、そして人々のさまざまな思いを残して一つの時代が

幕を閉じた。人生五十年から八十年になり、寿命が永くなるから生き方も年代設定も根本から見直しを迫られていると思います。時の流れに逆わらず目的・使命感を持つことにより生命力を旺盛にして、燃え輝くものを自ら発見することが最も重要であると思います。

高齢化社会を考えると、人間としてのつながりという面からみると、年長者を大切に、尊敬することは日本人の伝統的な生き方でした。しかし、経済的に豊かになったが、人々にそういう意識が希薄になってきていることは否定できません。本来は経済的に豊かになれば、利害関係などで結びつく物質的な人間関係よりも、むしろ精神的なつながりが強くなってよさそうなのですが、現実には逆ではないでしょうか。私たちは、たとえどんなに物質的に恵まれていても、人とのつながりでいきているという実感がないで

ば心に安定を持った生活はできないでしょう。人間の欲望は無限です。物の豊かさを通じて幸せを感じるという考えが身についてしまうと、なにごとにも「損か得か」という価値判断で行動しやすくなってしまう。その結果、善いことだと分かっている、自分にとって損になることには協力しようとしなかったり無関心をよそおったりしてしまう。反対に、自分にとって得だと思ふと周りの人たちに迷惑をかけても、自分の思い通りの行動に走るのではな

いでしょうか。

松下幸之助氏のことばに「青春とは心の若さである。信念と希望にあふれ、勇氣にみちて日々新たに活動をつづけるかぎり、青春は永遠にその人のものである」という言葉があります。人生において、社会生活をしていく上に大切なことは、「健康」であり、それも「心身共に健康である」ことで、これは大変重要なことであります。要するに、心のやさしさであり、健康であるために必要なことは、栄養とか、運動とか、休養などいろいろあるが、特に大切なのは、心の持ち方であると思

シニア・ピア・

カウンセラー

校友会幹事

川島 菊雄

心理カウンセラーは、クライエントやその家族の依頼により、日時、場所、料金を取り決めてカウンセリングに入るのが常である。

場所は殆どが心理カウンセラーの面接室を利用して一対一で行い、録音やメモをとらないのを普通とする。

私のやっているシニア・ピア・カウンセリングは、老人福祉施設等にお伺いして、そこに居る人や来ている高齢者に話を聴くことである。高齢者は話

ます。

お互いに、自分の健康管理も社会のため、仕事のうちと考えて、人それぞれのやり方で心身ともに健康を大切にしたいものです。人に思いやりの気持ちで接し、今後ますますでも社会に貢献できればと思っております。

最後になりましたが、校友の皆さん、ますますのご健康とご多幸をお祈りいたします。

「物の豊かさより、心の豊かさを！」
：母校を愛する者に悪人はいない！
(経営コンサルタント・元高等学校教諭)

がしたいのだが相手がいないのである。ヘルパーや施設の職員は、身体介護や家事介護が仕事であるので、じっくりと話を聞いてくれないので私達傾聴ボランティアが話のお相手をするというものである。

これはアメリカでは州によって制度化されており、資格を与えてシニア・ピア・カウンセラーとして活用しているようである。だから私達がやっていることはアメリカで始まりそれが輸入されたものである。

日本ではホール、ファミリーケア協会(NPO特定非営利活動法人)が講習会を開き、受講終了生が東京都を中心に、高齢者福祉施設や、老人個人の家に伺って活動しているといった具合である。

私も高齢者の仲間入りをして、何かボランティアをしたいと考えていた時にこの協会と出会った。趣味はスポーツぐらいしかなく、専門特技もないので同年代の話相手ぐらいならできると思ったからである。それに普通の人よりは多くの本を読み、色々な職業を経験してきたので知識や経験は豊富である。どんな人と会っても一応の話し相手ができる自信があるからである。

老人福祉施設へ行く前に、高齢者の勉強をしようと思ひ県の社会福祉協議会主催の老人介護講習会を受講して、老人の状態や、介護の仕方、痴呆のこ

など学んだ。
以前知り合いの母親が痴呆症で、一人暮らしをしていて半年程度で急速に悪化し倒れて入院をしたことを知っていた。それで協議会内の図書室で痴呆関係の本だけをさがして読み知識を増した。発行年月日の古い本と新しい本では書いてあることに違いがあり、読んでいて困惑したこともあった。

さて、準備をして老人福祉施設に行き、良く話す老人を紹介された。話し相手をするものと思っていたが一方的に自分の思っていることを話される。正にカウンセリングである。話されることを唯傾聴しているだけであった。

他の老人は、自分のこと、自分の身内のこと、それに他人の悪口を言われるのには困ったがこれも痴呆のためと思ひ聞いていたら二時間近くになり、

私の方が疲労してどうにもならなくなり、切り上げたこともある。

心理士のやるカウンセリングは一回間に一回で一時間であるとのこと、私も高齢者には一人、三十分程度で打ち切ることにした。でも上手に切り上げられなくて困っている。

また高齢者は同じことを三十回も四十回も言われるので、始めて聞いたように答え、たとえ話が間違っていたり、矛盾だらけであっても決して訂正せず、ただひたすらに相槌をうっているだけである。

最近では痴呆に対する薬も開発されて、不治といわれていた痴呆症も回復するようになったようである。

私も以前、物忘れがひどく、頭がボーとしていたことが多くなり痴呆を心配したことがある。頭脳の血流が悪いと思ひマッサージをしたり、食事のタン白質の量を増やしたりしたが直らなかった。ある時、頭脳の栄養源は糖質だということを知った。今迄太るし、糖尿病になると思ひ砂糖は殆んど使用して

いない。生活習慣病になるのが恐くてカロリー制限もした。これでは駄目と思ひ副食にも、コーヒーにも黒砂糖を使うことにした。その代り食事の総カロリーをそのままにして、一回ごとのカロリーを減少して間食に砂糖の入った和菓子やコーヒーに砂糖を入れて飲むことにした。糖質は消化が早いので二、三時間ごとに糖分を摂取するよう

にした。結果的にこれが良かったと思う。

何が原因か分からないが間食に糖分を摂るようになってから、頭のボーとした感じもなくなり今迄思ひ出すことが少なく困っていたことも、思ひ出せるようになった。だから高齢者には間食をして糖分を摂るように進めている。その代り三度の食事のカロリーは減らすことにして総体のエネルギー量はそのままにするよう話している。

これに自信を得て、心理学や、カウンセリングの勉強を続けて、今後、益々傾聴ボランティア、シニア・ピア・カウンセリングに励み、高齢者皆の役に立ちたいと思っている。

サラリーマン生活を振り返って

校友会幹事

帆刈 幸男

- ① 私の実践と取り組み姿勢
- ② 私の三つの持論
- ③ 日々「努力」する
- ④ 苦労や努力なくして、喜びや楽しみは得られない
- ⑤ お金、お金とお金を追う人とは、お金は逃げて行く、仕事、仕事と仕事を追う人には、お金は自然とついて来る

(2) 会社の財産は建物でも機械でもない。
“優秀な社員”である。

(3) 会社の発展、繁栄は社長、幹部社員の考えと積極的なやる気、行動力に起因する。

(4) 時代は常に変化し、進歩する。過去の経験や成功に執着して社会の変化を見失うような幹部社員では困る。

(5) 給与は顧客から貰っていると言う、認識を持って顧客指向に立って努力する。

(6) 日頃、顧客への気配りが信頼を築く。
(挨拶、言葉づかい、態度、電話対応、等)

(7) 顧客の苦情や要望には迅速に対応し、誠意を尽くして努力する。

(8) 顧客ニーズを聞き出し、課題解決を他社より先に提案する。

(9) 社員は一致協力して、ベクトルを合わせて、目標に向かって努力する。

(10) リーダーの条件は後輩を大切に思い、早く一人前にしよう、育てようと言う人に教育さす。

(11) 否定(之)から入る人には物事の前進はなく、解決できない。

肯定(之)から入る人は知恵を出し、対策を考えてベストの結論がだせる。

2 私の要望

(1) 全社員、夜、床にいたら、当日の仕事振り返り反省する。間違っていたり疑問があれば朝一番に確認し、

加筆訂正する。また、反省が済んだら翌日、一日の仕事内容と作業手順を確認し、安心してゆっくり休む。
 (仕事の復習と予習を日々実行)
 (疑問や不明点があれば朝、上司に相談する。ミス防止・作業効率アップ)

(2) 社長、幹部社員は就業前、十五、二十分間の朝会を実施し、当日の問題点、作業内容を確認する。
 (時間が必要な問題は関係者で別途打ち合わせ)

(3) 社員教育計画を毎年作り、社員のレベルアップを計る。
 (本人と向き合って話を聞き、計画を立て、フォロー、実行する)

(4) 給与の三、四％を毎月本代に回して勉強する。(特に二十、三十代)

(5) 社員に毎月、アイディア・改善提案を出させ会社、業務の改善・改革と社員の意識改革を計る。

(6) 社長、経営者は元気で行動力がある間に後継者を育成し、引き継ぐ。

・自分は元気が、若い者には任せられない、俺ほどの者はいない、と思ってる社長、経営者は大いに反省が必要。

・特にご子息へのバトンタッチは計画的に、タイミングを失わずに、早めに移行しフォロー、指導して行くことが大事。

(7) 入社すれば近大も東大、京大も同じで、自分は一つで良いから人に負け

ないものを努力して掴む。

(社内です、第一者になる)

(8) 社長、経営者は近畿大学、他大学を有効活用して、研究開発し会社の継続、発展を計ることも大切。

(9) 社長、経営者は会社、改造の三大要素を分析して実行する。

① 変えてはならないもの。

② 変えても良いもの。

③ 変えねばならないもの。

(10) 社員は五つの戒めを心して実行する

① 私心を捨てる。

② 保身を捨てる。

③ 邪心を捨てる。

④ 野心を捨てる。

⑤ 慢心を捨てる。

(11) 成功する三条件を信念持って実行する。

① 決断して行動する。

② 地道の努力を怠らない。

③ 必ず実を結ぶと言う信念と忍耐力でことに当たる。

3 私 の 四 十 三 年 間 の サ ラ リ マ ン 生 活 で 当 たり 前 の 事 な が ら 実 践 し、努 力 し て 来 た こ の 一 部 を 話 し ま し た が、そ れ ぞ れ の 立 場 で 考 え、参 考、ヒ ン ト に し て 頂 け れ ば 幸 い と 思 い ま す。

* 我 々 は 近 大 卒 を 誇 り に 思 っ て、お 互 い に 努 力 し て 行 き ま し ょ う。

☆ 経 歴

① S31年、新潟県立与板高校卒。

② S35年、近畿大学、理工学部、機械工学科卒。校友会 幹事

③ 元・(株)イズミフードマシナリ、常務取締役、淡路工場長。《住友重機械工業(株)の子会社》その後、子会社・イズミメンテナンササービス社長 兼 イズミフードマシナリ顧問 2003年3月、六十六歳を前に、依願退職

住所・〒673-0531
 三木市緑が丘町西2丁目3番21号
 TEL・FAX・07994-8412
 192

Eメール:sachio-h@viola.ocn.ne.jp

以上

甲状腺機能症 に苦戦しつつ

校友会参与

石原 国夫

本年五月の下旬に、大阪府立病院消内科今野Drから、甲状腺機能症と診断され、以後ホルモン剤であるチラーヂンS錠(TZ-114)一錠を朝食後に、一日一回服用して、機能回復に努めました。思わしくなく、六月上旬に、一日二錠と増量したところ、動悸、いらだち、不整脈、体重減少(五月五日、六二・二kg、五月十五日、六二・八kg、六月五日、六〇・〇kg、六月十

五日、五九・〇kg、七月五日、五六・九kg、七月十五日、五六・〇kg、八月五日、五六・二kg、八月十五日、五五・〇kg)と、三カ月間で、七・〇kgと顕著な減少となりました。諸症状がおさまらず不安にすぎていました。七月下旬に心臓病専門医・熊谷Drの紹介で、甲状腺専門医である神戸の隈病院の佐々木Drに受診しました。甲状腺異常の多くの患者が、全国からおしよせ、足のふみばもない混雑ぶりです。

胸部レントゲン・心電図・のどエコー・血液検査を実施しました。甲状腺機能検査のデータは、高感度TSH 六一・八(〇・三〇〜五・〇〇)FT4 〇・九七(〇・七〇〜一・六〇)NTU/ml FT3 二・七七(一・七〇〜三・七〇)という結果でした。そこで、佐々木Drから、チラーヂンS錠を⑤+⑤として、これからの一カ月間、様子を見ることにしました。その後も、体重減少と、動悸は続いていて不安です。

食事については、ヨード含有食品の摂取が制限されています。趣味のカラオケも楽しんでいましたが、ドクターストップがかかり、機能回復するまで、カラオケへの参加も断念せざるを得ません。ねばり強く闘病生活を続けています。

甲状腺の症状に苦しみつつも、講演依頼に関しては、積極的に対応しています。そのテーマは『倒産関連法の特

異性」であります。平成不況の長期化に伴い、企業経営も厳しい状況にあります。

①民事訴訟法の意義

法一〇九号

H 8・6・26 1/400条

②破産法の特異性

法七一七号

T 11・4・25 1/367条

③会社更生法の質

法一七二号

S 27・6・30 1/289条

④民事再生法の活用

法二二五号

H 11・12・22 1/239条

⑤法務・司法統計

破産・和議・会社更生関係の新受件数の推移について

私が勤務していた上場企業もS 50・11・30に倒産し、会社更生法のもと、再建を成し得た経験談をお聞きませながら講演しますと、その切実感が伝わってくるようです。近時SOGO百貨店など、民事再生法のもと、再生に取り組んでおります。講演終了時、すごい質問にタジタジになることも、しばしばですが、先輩方の御苦勞されておられる現況を直視した時、勉強させられています。質問に即答できず、後日調査して、まがりなりにも返信できるとき、ホッとした喜びを味わったと思います。校友会の先輩の方々、これからも、知恵を出し合って、力を合

わせ頑張ってください。

私のコレクション

鉄の感触と色にひかれ

石川県支部長

水出久太郎

鎌倉時代のものから江戸後期まで、これまでに約百枚の鐔を集めた。鐔の語源は、都美波(つみは)或いは諸羽那(つばな)で、諸目刃(つめは)から転じた言葉だともいわれている。その目的の第一は、身を守る用具である事は勿論ですが、刀のバランスを計り切れ味を増し、更に刀装具の一つとして美観を添えるという重要な役目も演じている。

鐔は職人が丹精込めて作った美術工芸品であります。手に入れた鐔は、枕元に毎晩置き愛情を持ってヒロード等の柔かい布でゆっくりと拭きますと、サビがとれ、武士が愛したその風格が甦る。「丸形」「長丸形」「木瓜形」など種類は多い。さらに透し彫りや金銀の象嵌が施したものがあがるが、私はやはり鉄の色そのままの地味なものが好きです。

鐔を集め始めたきっかけは、小学校三年の時に遡る。信州の親類へ遊びに行った折、お土産に三枚の鐔をもらった。家業が鋼材販売だったせいか、鉄

の感触や色に目と心惹かれ、すっかり鐔に魅せられてしまった。

会社の慰安旅行に行った時でも、まず一番に古道具屋を訪ねる。新婚旅行の長崎でも、キリシタン鐔を買った思い出がある。

コレクションは、鐔の外には古銭、鉄瓶、そば猪口、軍杯、お皿、古時計

そして明治、大正時代の生活雑器等が私の我楽米多館の中に展示されている。高価な古美術品はありませんが、仕事の疲れを癒し、仕事の活力として展示していますので、校友の皆様、金沢にきた時は、ぜひお立ち寄り下さい。(金沢兼六ライオンスクラブ所屬)

かっぱを語る

校友会幹事

林 錦松

中国において、日本の民間で伝承されている河童のように、ある程度人間の智慧を持ち遊び心をもった、しかも二脚で立って水陸に棲む擬人的な生き物と言えば、西暦六二九年の秋、玄奘三蔵法師が西安(昔の長安)からインドへ向かった時、あの冒険に満ちた西遊記の伝説の中にある、玄奘を護衛した悟空、八戒、沙悟浄、今で言えば陸海空、悟空は空を飛び、八戒は陸を駆け回り、沙悟浄は水中を潜った。その

沙悟浄が日本の描く河童と一番近い性質を持っていたと、私は思います。しかしその沙悟浄は当時キウウリが好きだと、人の尻小玉を抜くようなことではないが、酒と女は好きのようでした。つまり遊び心があって日本伝承の河童とよく似ているところがありました。

台湾には本来、日本の河童のような可愛らしいはずない擬人的な生き物は存在しませんでした。しかし日本では水虎(すいき)と、台湾では水鬼(すいき)と呼ぶ化物がいます。水鬼は元々中国の妖怪であり、その名前が日本各地に伝わり、独特の言い伝えができた、その地の河童と融合したりしたと思われます。台湾の水鬼は市井に広く知られており、通常川に溺れた人、つまり溺死者の幽霊を水鬼と呼んでおりました。台湾の水鬼はその川端を通る運の悪い人を水の中に引きずり込み、幽霊の身代わりとして置くことで、これによって旧き水鬼の幽霊が、そこから抜け出すことが出来ると言うことです。水の中に引きずり込まれた新しい水鬼の幽霊は、また別の人を水の中に引きずり込まないと、その幽霊は何時まで経っても川の中で迷い続けなければならないのです。

このように台湾伝承の水鬼はイメージが悪く人に好かれず、怖がれているのです。このイメージを変えることはなかなか難しいですが、それに代わって新しいイメージを持つかっぱ(河童

を)を持つかっぱ(河童

ホートン」という名を台湾に伝えて行きたいと思っています。そもそも「河童」ホートンという漢字の意義は、河のわらべと言うことで川辺に遊ぶ子供達を意味するものですから、可愛らしい子供達がわいわい川辺で戯れている情景を描くようなものです。従ってこの言葉「ホートン」(北京語)は台湾の一般民衆に受け入れやすいと私は信じております。もともと「かっぱ」という言葉は台湾から日本へ伝わってきたと思います。私たち台湾人の祖先は、昔中国の河南省一帯に住み当時付近の河川に「河伯」と呼ぶ水妖がいました。後に戦乱のため私たち祖先は福建省へ移住し、約四百年前に一部の男達が単身で台湾に渡航してきました。

そして現地の原住民「平埔族」の女性達と結婚し、今の台湾人子孫を作りました。原語「河伯」の台湾語の発音は、「かわべ」であり、それが黒潮に乗って日本九州に上陸した漂海民によって「かっぱ」河童(擬音語)という名が付けられたと思います。

次に台湾では、媽祖信仰や水上民(漂海民)と河童との関係をどう考えているかという、和田さんの質問ですが、……台湾の媽祖は、福建から伝わってきた信仰で海の女神と言われ、昔海難に遭遇した多くの人を助けたと言う伝説があり、今では特に漁業に携わっている者達が航海の安全と安産の神と

して祀られている女神です。媽祖は、慈悲深い女神で溺れた人々を救い、航海の安全を守る有り難い神様です。ここで、台湾の媽祖と日本の河童の関わりについて、ちょっと面白いお話しをしたいと思っています。

『昔昔、福建省に流れるある美しい川辺に三蔵法師の護衛を務めた沙悟浄の孫達が、戯れ遊んでいました。そのとき一人の若い美しい女の子がその川辺を通りかかったところ、そこで遊んでいた沙悟浄の孫達がその女の子を閉い体に触れたり、弄ったりして虐めていました。女の子は恐怖に落ち大声で助けくれ! 助けくれ! と叫びました。すると向こうから一匹の大きい虎が現れ、こちらに向けて襲いかかってきました。沙悟浄の孫達はそれを見て吃驚して河に飛び込み逃げました。その中の一匹の沙悟浄が女の子を庇い河の中へ引きずり込みました。すると空が真暗になり、竜巻が起こり河の水が荒れ狂い、今まできれいだっただ川水が濁り、水位も段々と減っていききました。沙悟浄の孫達は力が抜き苦しいあまりに岸に上がりワァワァと哭き出しました。間もなく空が晴れ媽祖が沙悟浄の孫達の前に現れ、こういように言われました。「沙悟浄よ女を見て虐めるなよ、清き心を持ちて遊びなさい。さあ! 命の水をあげるから皿を持ってこい」と言われましたが、沙悟浄には皿を見つけていることが出来なく、遂に自分の頭の

上を叩き、窪みを作りました。そこへ媽祖が水を与えましたところ、急に元気が出てふあふあーと笑って河の中へ飛び込みました。

河の水位は戻り、水はきれいになりましたが、先の女の子が見つかりませんでした。女の子を庇い河へ引きずり込みました沙悟浄は、強く自分の過ちを感じ海の川口に向けて女の子を捜し続けました。知らず内に海の中へ泳ぎ込み海流に押されて、とうとう台湾の沖まで流されてしまいました。(一休み)そこは丁度台北の淡水河の沖でしたので河へ登ろうとしたところ、台風と洪水に出会い、また海へ戻されてしまいました。疲れ切った沙悟浄は遂に力が尽き、背中の骨が剥き出し、それでもあの女の子を救う心を忘れず波の上に浮かび死の間際でした。その時海の女神媽祖がまた現れ、沙悟浄の清き心に動かされ背中に肉付きの甲羅を与えました。元気になった沙悟浄は黒潮に乗って、九州西域にたどり着きました。そして球磨川という河口に上陸した沙悟浄は急に眠くなり、色んな甘い夢を見た後ふと目を醒めると、軟らかい女の腿に凭れている自分が付きました。なんとそれは自分が探していた女の子でした。後は皆様の想像に任せますが、後に河童大将九千坊という名前が付けられたそうです。

以上台湾の媽祖と河童について話しましたが、ここでひとつ加えたいこと

は、何故媽祖は沙悟浄を助けたかという、かつてこの沙悟浄の祖先は三蔵法師の家来であり、玄奘を護衛し危険を冒しながら天竺へ仏教の原始経典を取りに行ったことであります。

場所…みやこめっせ(京都勧業館)
時間…平成十五年三月二十二日午後二時 セッション1「かっぱを語る」
第一部 台北かっぱ村 林錦松

変化を学び対応する 後輩を教え育む

九州工学部客員教授 青木 伸雄

縁あって母校、九州工学部の客員教授と名乗る立場に迎えられる、これからの我が国を担う若者達と共に学んでいる。

苦労して、夜学で建築学を学び通信教育で法律学を学んだ小生の学生時代とくらべ、現在の大学や大学生のおかれている立場は大きく変化している。

大学教育も、文部科学省発行の「学校基本調査報告書」にみられる如く、四年制大学は六八六校(国公立一七四校、私立五一二校)に増え、今や大学はエリート学生の教育からマスプロの教育を通じて、ユニバーサルの学生教育の時代となってきた。

いわゆる二人に一人が大学に進学す

る時代となり、少子化とかさなり、この数年後は、進学者と入学定員が同数になるといわれている。それは結果として特長のない大学は、消えざる運命にさらされるということである。

現在でも四年制の定員割れの私立大学は約二八%にもなるといわれている。そのような中で、大学卒の学士数は増大するも、不況と就職難がかさなり無業者、いわゆる大学院進学も、就職もしない若者が増えているのが実情である。

そこで、特長のある大学として、実学、就職に強い大学として、小生は担当講座「ライフデザイン」と「キャリアデザイン」で後輩となる学生諸君に、人生の未来設計について教鞭をとっている。

講座の基本的な考え方は、「採用していただく企業にとっても良く、世の中にとっても良く、結果として学生も大事にされる」という人材の養成である。

それは、
(1)基礎学力と(2)専門学力と(3)応用力のバランスのとれた人材である。

現在の若者は、共通一次何点人間であるといふ十八歳や十九歳で自分の運命を決めているのが大半である。

彼等に、実力×才能×挑戦×努力だ、いくら才能があっても、挑戦も努力もしなければ実力は0である。

だから、本学の建学者、世耕弘一総

長の精神であり「人に愛され、信頼され、尊敬される人になれる」という教えを語り、才能にうめられることなく、挑戦と努力する「知的探究心」を行動規範とする学生を育てている。

それは「近畿大学にとって、なくてはならないかけがえのない学生であり、居ても居なくても良い学生。居ても居ても困る学生にならない」ことだと教えている。

有難いことに、菊川学部長や浦川教務課長の努力をいただき、キャリアデザイン相談室ができ、講義のあい間に学生諸君の先輩として、人生を語る機会を与えてもらったことである。

小生は、いわゆるサラリーマン教官ではなく、本当の意味での教官として、将来すばらしい校友となる後輩の学生諸君と共に、挑戦と努力を続けている次第である。

これから校友の先輩諸兄姉の御協力、御指導をお願いして筆を置きます。

随想

○少年一人旅一千キロ

梅友会東北支部長

星 武夫

ある日の昼休みの時間にOさんとよもやま話をしていた。その中で、仙台から大阪まで新幹線を利用すると、五

時間余りで着いてしまう。便利な世の中になったものだと、感慨込めて話をした。

昭和二十七年冬、Oさん小学六年生の時のことであつた。大阪の堺市に住する叔母さんから、冬休み中に大阪に遊びに来たらと、誘いを受けた。

両親は、十二才の少年の一人旅には多少荷が重いと危ぶんだが、これも人生の経験であると考えて、一応Oさんに意向を聞いた。

その当時、少年が一人で大阪まで旅をすることなどは殆どなく、考えられないことであつた。戦後の混乱から、ようやく世の中が落ち着きを取り戻しつつあつた時期である。

彼のみならず多くの少年達は、東京・大阪などの大都会については未知の世界であり、学校で「地理」の時間に習った程度で、一種の憧れを持っていた所である。東京は、日本の政治・経済の中心地であり、大阪は、藩政時代までは、政治・経済の中心地であり、また古代から総ての点で先進地であつた。

彼は、両親に即座に「大阪に、一人で行ってみたい。」と答えた。

冬休みになった。彼は、多少の不安と緊張と、未知の世界に挑む意気込みを持って、第一歩を踏み出した。

彼の旅のいでは、学生服を着込み、少しの着替え、そしてこの当時最も重要で貴重な食料品「米」を、唐草模様の風呂敷包み、背中に斜めにしよつ

て、午前八時頃、仙石線石巻駅頭に立つた。その気概は、まさに意気軒昂として凛々しかった。多少の不安も心の隅に宿していたが。そして、大阪を目指して旅立った。

当時は、食糧難であり「米」等は配給制で統制されており、貴重品であつた。配給された以外の「米」を「闇米」といわれ、警察の取締が厳しく行われていた。国民は、配給された食糧だけでは足りず、お母さんたちは、物々交換のために筆筒の奥から大切にしていた着物を持って汽車に乗り、近郊の農家に米を買い出しに行くのは日常茶飯事であつた。

警察の方も、闇米一斉取締を実施して、ようやく手に入れた米・さつまいも・豆類を摘発没収していた。なんとも悲しい有様であつた。警察官も職務とはいえ辛いことであつたろう。

Oさんは、石巻から仙台に着き、ここで東北本線に乗り換え、上野駅に、そして当時の国電で東京駅にたどり着いた。もう、夜の八時頃だったとのこと。その当時は、蒸気機関車であり、単線であつたから、相当の時間がかかったのであろう。

東京からは、急行「安芸」に乗りしで大阪を目指すこととなる。

急行安芸の発車時刻は、Oさんの記憶では、定かでないが午後九時十時頃ではなかったか、とのことである。東海道本線には、現在も急行列車が走

ているので、その時刻表を見ると、十時頃と推測することができる。

○さんは、急行列車の二等車に乗り込んで、明日の朝には大阪駅に着いて、迎えに来ている叔母さんに逢うことが出来ると、心ひそかに安心した。

彼が、二等車に乗れたのは、父君が国鉄職員であったためである。現在のJRは、当時「鉄道省」といわれ国が管理監督していたのである。職員は、無料パス券が支給されていたので、二等車に乗れたのである。

乗車してから、三十分位して停車した駅から、五・六人の警察官が乗り込んできた。一瞬乗客に緊張が走る。乗客自身も警官が乗り込んできた目的を十分承知している。食糧管理法違反の闇米の摘発である。恐らくこの夜行列車は、常に闇米の携行者が多く乗車しているの、マークされていたのである。

この時代は、米麦・甘藷・馬鈴薯・豆類等が没収の対象になるのであるから、所持している人は、戦々恐々である。

警官は、網棚から腰掛けの下等を点検して、食糧品と認められる荷物の所有者を確認しながら、米等があった場合は取り上げていく。

○さんの座席に警官が近づいて来た。彼の持ち物は、唐草模様の風呂敷で、中身に米三升が包まれているから形が丸みがかっている。当然に米であるこ

とは歴然であるが、しかし、彼は特に危機感を持っていない。

警官は、○さんの風呂敷包みを取り上げて、「この荷物は、誰の持ち物か。」警官は、荷物を差し上げて車内を見回したが、返答する者はいない。○さんは、一人旅であり当然のことであるが、警官としては、目の前の子供の者とは考えられない。この車内の中に親が乗っているものと、思うのは常識であろう。○さんは、現在の雰囲気自分にとって大変な状態であることが理解できた。しかし、子供心にこの切迫した状況に、どのように対処すべきか混乱していた。

「おまわりさん」と呼びかけたが、そのあと絶句した。

「この荷物は、君のものか。」と警官が質問した。

「それは、僕の荷物です。」と答えた。

しかし、警官は、子供が一人で旅行しているとは、考え及ばない。その荷物を高々と上げ、「この子供の親は、どこにいるのか。出てきなさい。」という。

○さんは、闇米検査などがあることなどは、認識していないのであるから訳が分からない。しかし、彼も、これはただ事ではないと緊張してきた。

「君は、誰ときたの。何処から、何処まで行くのかね？」

「宮城県石巻市から、大阪の堺市に住んでいる叔母さんの家までです。」

人できました。」と答えた。すると警官は、怪訝そうな面持ちをしたが態度が優しくなり、「君は、米を持っていたが、これは法律で禁止されているのだ。」

○さんは、警官に訥々と訴えた。

「僕は、悪いことはしてない。母がいうことには、大阪は食糧難で自分の食い扶持は、持って行かなければ、叔母さんの家に迷惑になるからと持たせてくれたものです。これを取られたら僕は、これから大阪に行くことが出来ない。」と。警官は、じつと聞いていたが、その風呂敷包みを返してくれて、「気を付けて大阪に行きなさい。」と云って、次の車輛に移って行った。間もなく列車は、動き出した。警官にも、情けがあるのであると、○さんが述べた。

翌朝八時頃、列車は大阪駅に滑り込んだ。○さんは、ホームに降り立った。

すでに叔母の家には、電報で大阪駅着の時間を知らせていたが、ホームには乗客の波で叔母を見つめることが出来なかった。○さんは、仕方なく堺市に向かつて天王寺行きの電車で飛び乗った。暫くして、天王寺駅に着いたが、ここで乗り換えて堺市の三国ヶ丘駅に行くのであるが、どの電車に乗り換えればよいかわからない。

駅の構内でしばらく迷っていた。そこに、どこかの小母さんが近寄ってきて声をかけてきた。

「あんな、何処に行くの。」

「堺市の三国ヶ丘に行きたいのですが、どの電車に乗ったらよいのか判らないのです。」

すると小母さんは、

「そこに行くのにはね、阪和線に乗って行くと三つ目の駅ですよ。そのまま乗っていると、和歌山まで行ってしまから、注意してね。そのホームから乗りなさい。」と親切に教えてくれた。

○さんは、やっとのことで無事叔母さんの家にたどり着くことが出来た。叔父さんの顔を見て、安堵の胸をなで下ろした。

「○ちゃん、叔母さんと逢わなかったの。」

「大阪駅で判らなかった。」

叔父さんは、朝ご飯はまだだろうと、食事の用意をしてくれ、食べているところに、叔母さんが大急ぎで帰ってきた。○さんの顔をみて安心すると共に、田舎と違って都会でうろうろしていると、大変なことになるからと、大目玉を頂いた。「でも、無事に着いたのだから良かった」と。

そして、○さんの一千キロ余の一人旅は終わった。所要時間は、約二十四時間とのことである。現在、新幹線で五時間。

当時は、戦後の荒廃から立ち直って、落ち着きを取り戻して来た時である。○さんは、「世間には、多くの親切な人々がいる。」としみじみと語った。

命在るかぎり近大を愛し懺悔の人生

昭和五十二年法卒

藤川 富士夫

神戸港の夜明けはとても美しい。空の色が紺色から青色に変わりやがて明るい水色になってゆく経過が海面にも映される。さらに高台からの展望は大阪湾周辺の地図が手にとるようにわかる。右が淡路島、左が泉州、その左が生駒山。この景色を見るととき近大の思い出が甦ってくる。淡路から下宿、和歌山、泉佐野、堺から通学していた同窓生はどうしているのだろうか。そして生駒の山並みを見ると「あのあたりが近大や」とつい意識してしまう。小生は卒業後二十六年、もう人生の折り返し点を過ぎてしまった。しかし心は青春。近大を人生の思い出のひとつとすることは少し淋しい。今も近大が身近であってほしいと思う。

小生の所属している校友会神戸地区連合会はそんな願いを現実のものにしてくれる。月例幹事会は青春の自分に戻れる唯一の時間です。幹事会に出られるのも当然近大卒だからである。私は近大卒と自分一人で卒業したような顔をしているが小生の場合学費を出し通学させてくれた親のお陰があったからです。しかし卒業後もそれに感謝し

ないで自分の力でひとり生きてきたような顔をしています。挙句は放蕩三昧流浪の人生、校友のみなさんに会い近況を語るのが恥ずかしい毎日です。

最近やっと「感謝」「反省」「奉仕」に少し気がつきました。でももう遅い(笑) これも自業自得でしょう。今自分に出来ることは母校を愛し少しでも人に優しくすることくらいです。校友の喜びや幸せを自分のことのように思える人は素晴らしいと思う。また校友の悲しみや不幸を自分のことのように心痛められる人も素晴らしい。そんな人間像に近づきたいです。

世界が平和と言いつつ切れない今、校友のみならず我々から、命ある限り近大を愛し、その絆、人間愛をさらに固いものにしていくにはありませんか。そして物事に勝ち制覇することよりも、個人へ優しさをあげられる世界を望みます。

ありがとうございます。

今、想うこと

歩きタバコにポイ捨てタバコ

近大名物、大学通り

近30機 西川 泰弘

今、世間で一番多く人々の関心を集めているニュースの話題は、何んと、アノ「ヒゲアザラシのタマチャン」の

出沒です。何の前触れもなく、フト多摩川に、何ともいえない劇的な顔を出し、可愛いドングリ眼で、河岸の「タマチャン……」という声に反応するかの様に、キョロキョロとする。大きい目玉と、少々長い横髪、そして時々停泊中の船端に上ったり眠ったり、滑って落ちたり、岸では多勢の大人も子供も、他の総ての事を忘れて、唯々タマチャンの仕様にその都度、喚声を上げている。「タマチャン……」。

世の中、平和、楽しい哉！ です。時には、海に戻り、忘れかけた頃、次は他の川の、それも相当上流に、フト頭を擡げる、意外性もあって、又々人々を楽しませる。人に媚びず、従わず、なのにその自然態こそが可愛い、のでしょう。

私も、我を忘れて結構テレビで楽しみました。

ところが或る日、タマチャンの右目の上に「長い釣り糸の付いたままの釣り針」が、引掛っている、痛ましい限りであり、ドウにもしてあげられない自分が悲しく、同じ痛みを我が身に感じる程でした。

と、同時に、そんな糸付きの釣り針を川に「捨てたヤツ」こそ憎い、釣り人のマナーの悪さに、年寄独得の短気腹立を覚えたものです。キツと誰もが皆、自分の眼が痛い程の苦しみと、不愉快さを感じた事でしょう。

次の或る日、サラリと釣り針を放つ

たタマチャンの丸頭がまた現われた。幼児のように、我が事のように、皆も私も嬉しかった。

自然と

には、測り知れない、尊く楽しいものです。久しぶりに、何ともいえない幼児体験のぬくもりを味わいました。

そういえば、暫く、タマチャンが忘れられている様ですが、今頃、タマチャンは、何処で、如何様に成長しているのでしょうか。奇跡の再会が出来ればいいのですが……

今、タマチャンの事よりも他に、本当に気になり、書いて楽しい事や、訴えたい事が、今の世の中には、無い。ののでしょうか？と提言したい気持ち一杯です。

テレビコマーシャルで「ツマラン、ツマラン、お前の話はツマラン」という台詞がありますが、用じ年寄りとして、実にその通りだ、と思います。

毎日、毎日の新聞、テレビの報道には、必ず例外なく、悪い事件が大小様々、嫌でも見聞致します。民間、小・大企業、官吏、役人、経済人、教育者、政治屋、医学界、等々、その上、自然気象の台風に致る迄。凡ゆる階層にわたって例外なく、毎日、事故、事件が、国際的に、全国的に報じられています。まして、国際的問題は、まるで嘘付き、掛け引き等々子供の喧嘩そっくりです。遂に国会議事堂に落雷がありました。

その中で、せめて小さくても、自分にとって、何が平和で幸わせなのか、真実を求めて、生きてゆきたい、と切に希求しています。

身近な処で、その一ツ、訴えたい事。

「歩きタバコに、ポイ捨てタバコ」

近大名物、大学通り」

地元、長瀬の人々は、毎朝、店の前の「タバコの吸殻拾い」から掃除が始まります。地元育ちの、「私の耳」には、常に「迷惑を無くしてほしい」という請願が、強く入ってきています。早く地元の人々への迷惑を無くしてあげたい。

殊に「大人になれない若者」「若年成人」という十九才頃、中途半端の若者」の傍若無人の悪戯鬼行為。

歩きタバコの若者の二本の指の間には「近畿大学」というタバコの命があります。今日も「母校、近畿大学」の名譽をかけたタバコの吸殻は、無惨にも、一ツツ大学通りへ「近畿大学」がポイ捨てられてゆく。タバコより、「近畿大学」を捨てている事に、気が付かないのか、コノ馬鹿者、と叱っている毎度です。切に良識を求めたい。間違ひは、一人づつでも減してゆく。そして、私は、大学通りを往復する時、必ず吸殻は一本以上拾ってゆき、また燃えたままのポイ捨て分は、必ず一本以上、消しています。互いに、足許から、自覚の注意に眼醒めたいものです。

この投稿は、文章表現に「難、がアルカモ？」と考慮して、控えていたが、誰か何かを、仕掛けなければ、と思ひ切つて掲載公表致しました。念の為。

全文について責任は「近30機、西川泰弘」にあります。

五十年ぶりの俳句

生野支部長

倉野 春汀

俳句を始めたのは、昭和十八年、大学進学の際、故郷の伊勢、小俣町に帰り、三重県庁に就職した時に、上司から誘われて、句会に出席した。俳句の流れは、ホトトギス派で、長谷川素道先生だったと記憶している。

當時は、句会に出席すると、毛筆で住所と名前俳句を書いた。出句も毛筆で書かされるので、毛筆の字が下手な私は、思ひきって書道を習うことにした。いきなり、俳句らしい、草書を希望したが、楷書からといわれ、五か月ほどたつて、明日から、行書を教える、と、連絡を受けた日に、現役入隊の赤紙を受け取った。先生は、行書の教材を記念に寄贈してくれたが、軍隊では、一度も勉強する機会がなかった。その反面、歳時記はボロボロになるまで、句作だけでなく、軽い読物として、郷愁にたえる力で、私の生命力をおぎな

てくれた。

軍隊は、京都、伏見桃山にある、中部第四十二部隊、工兵隊で、一か月の訓練を経て、南方緊急要員として、フィリピンに派遣された。輸送船団、十隻、六万名。フィリピン、ルソン島、北サンフェルナンドに上陸できたのは、たったの一隻、六千名余りの将校、兵隊で、マニラで、正月を送ったが、すぐに戦況が悪化し、中部ルソンに撤退、半年後には、キャンガン溪谷に撤退、日本軍の反攻を夢みて、戦ったが、主食の米なし、副食のおかずなしで、半年で、マラリヤ、赤痢、栄養失調で、体重、三十二kgになり、日本が、戦争に負けたというチラシで、敗戦の年の十一月に、米軍に投降、PWと書いたシャツを着せられ、ラグナ湖の近くにある捕虜収容所に入れられ、三か月後に広島の大竹港に復員した。軍医から半年の生命だと言われ療養した。

この時、仲間から俳句を誘われて作り出し、ホトトギス派の本田一杉先生の指導を受けた。この程、復員後に俳句を纏めた一部が見つかった。

比島懐古

夜までの命休める芋畑
亡き戦友（とも）を埋めし畑にカンナ燃ゆ
ラグナ湖に敵機が消えて風薫る
なきがらと寝ねし三日や草明ゆる
ラグナ湖の虹消え捕虜の秋悲し

限りなき郷愁のみの火蛾舞へり

二年間俳句を親しんだが、昭和二十四年算盤塾を、昭和二十七年には各種学校として関西珠算学校の校長となり設置。昭和二十八年、妻と四人の子供を養いながら近畿大学商経学部商学科の入試に合格した。特に、国語の問題では芭蕉の俳句を中心に問題されており、俳句をしていたお陰で合格できたと喜んだものだ。その後は、幼稚園から小・中学校、高校、大学生の先生として、五十年間そろばんの指導に人生をかけてきた。また、珠算教育推進のため、社団法人全国珠算教育連盟の創立発起人となり、爾来大阪府支部長、副理事長を四十年間歴任、現在は顧問をしている。

俳句は、少し時間ができたかなあと、思つて参加する機会を求めていたところ、地域の林寺センター句会（指導・河原芦月先生）に縁あって入会。やうと一年を迎える。句会では今まで本名を名乗ってきたが、本格的に勉強したくなった区切りとして、俳号の春汀にしたいと思つている。

俳句

くたびれし宿の下駄はき梅雨寒し
静かなる茅葺の里土用入り
港の灯いちにちに消えて月浮ぶ
湖を背にすすぎが風に光りけり
芒野をかきわけ湖に出会いけり
紅葉濃し山の分校無人なり
トンネルを抜けて紅葉のせまりくる



ソウルの家並

平成10年法学部
(通信教育) 卒

藤田 卓弘

旅は、ストレス解消に一番の良薬。私の人生に潤いを与えてくれる。

なかでもローマの古代遺跡、オアフ島のカラカウア・アベニュー、そしてソウル明洞の街を散策しているとすべての悩みを忘れ、身も心も癒される。

来年もオリンピックの開催されるギリシアをはじめ、地球の神秘、感動を求めカメラ片手に旅に出ようと思う。

(写真も筆者)

太鼓橋かぞえて渡る初詣
手袋と同じ模様の父子かな
年ごとに夢が変わりて初桜

峠越え旅の出会いや山笑う
花見酒歴史かさねる通り抜け
風薫る始発のバスは一人かな
思い出と過去ふり返る盆の墓
預りし犬もてあます梅雨晴間

私、倉野忠は、昭和三十一年、近畿
大学商経学部商学科卒業。

大学一年で、珠算部創設、後に、関
西学生珠算連盟、全日本学生珠算連盟

結成に努力する。昭和三十二年に、初
代総長世耕弘一先生を、大会会長に推
載する。

学生時代は、妻と子供を養いながら、
クラス代表、商経学部自治会委員長、
校友会副委員長として学生運動にもの
めりこむ。(一年で二十八才、比島戦
線から復員)卒業以来、関西珠算学校
の校長として、珠算普及に努力し現在
に至る。

現在は、近畿大学校友会生野支部長
としてがんばっています。

漢詩四題

校友会相談役

森川

讓

看梅

山郷去訪自由身
熟路東風天地新
一白古林千樹雪
花香勝景夢中春

山郷去って訪う自由の身、
熟路東風天地新なり。
一白古林千樹の雪、
花香る勝景夢中の春。

聞蟬

梵宮古塔曉鐘尋
竹院蟬聲石澗潯
老衲笑言書不要
清吟無夏樹陰深

梵宮古塔鐘を聴いて尋め、
竹院の蟬聲石澗の潯。
老衲笑って言う書要せず、
清吟夏無く樹陰深しと。

秋夜聞雁

星彩碧空澄影秋
數聲鴻雁轉新愁
望鄉趁約關山路
折指三更獨倚樓

星は碧空を彩り澄影の秋、
數聲の鴻雁轉愁を新たにす。
望鄉約を趁う關山の路、
指を折り三更獨り樓に倚る。

寒夜讀書

晚來讀史短檠知
北帝送風寒月窺
萬古浮沈人與世
無忘宿志獨敲詩

晚來讀史短檠知る、
北帝送風寒月窺う。
萬古浮沈人と世と、
忘る無れ宿志獨り詩を敲く。

俳句

校友会常任幹事

木内 廣行

(専2826 二経卒業)

四年目に やっと開花の 梅の花
秋の 障子の外の 立ち話
月光は 人夫々の 周波数
長き髪 笑顔忘れぬ 福娘

ご投稿歓迎

校友会出版広報委員会

学園近況

21世紀COE

2年連続選定

世界最高水準の研究拠点 西日本の私大で2校だけ

世界的研究教育拠点形成のため、文部科学省が進める「二十一世紀COEプログラム」に、本学は二年連続で選定される快挙を達成した。今年COEに選ばれた大学は五十六大学。その内私立は二十一大学で、西日本の私立大学で二年連続選定を受けたのは本学と立命館大学だけとなった。

クロマグロの完全養殖達成など 実績と将来性に大きな期待

今回「学際・複合・新領域」分野で選定を受けたのは、昨年六月、世界で初めてクロマグロの完全養殖に成功した本学水産研究所と大学院農学研究科水産学専攻および国際資源管理学専攻が提出した「クロマグロ等の魚類養殖産業支援型研究拠点」に関するプロジェ

クト。熊井英水所長・教授を拠点リーダーに、クロマグロなどの有用魚類の高度養殖技術に関する開発研究と養殖産業の世界的な拡大を支援・協力する最高水準の研究拠点形成を目指す。

拠点となる水産研究所は、魚類増養殖の研究教育を産業規模で行ってきた唯一無二の機関、また、大学院農学研究科水産学専攻および国際資源管理学専攻は魚類増養殖の基礎的知見を集積してその発展を支えてきた実績を持つ。

完全養殖に成功した養殖仔稚魚・親魚を用いて、成育、成熟、産卵、などについての生理生化学・育種学的検討と種苗量産技術、実用配合飼料と環境保全対策、肉質・安全性、放流と資源動態及び生産流通調査と本拠点研究の波及効果などについて検証する。

水産学専攻および国際資源管理学専攻の学生はもちろん、海外からの多くのポストドクや研究者を加えた充実した研究組織を通して、世界の養殖産業の発展や生物資源管理に貢献する有為な情報と人材を発信する。

研究の中心となる本学水産研究所は、昭和二十三年、戦後の食糧難を救うべく、近畿大学初代総長・世耕弘一先生が和歌山県白浜町古賀浦に「白浜臨海研究所」を開設した。以来「獲る漁業からつくる漁業」への転換を旗印にマダイ、カンパチ、シマアジ、イシダイ、ヒラメ等の養殖に次々と成功。また、両者が持つ優れた形質を兼ね備えた価

値の高い魚種を作るため、交雑種の研究も行い、ブリヒラ（ブリ×ヒラマサ）やキンダイ（イシダイ×イシガキダイ）、マチダイ（マダイ×チダイ）など、市場に流通する魚を作り出す研究成果もあげてきた。

現在、本学水産研究所が開発した網いけす方式などの養殖技術は、日本だけでなく世界各国に広がり、世界をリードする研究成果を数多く発信し続けている。

特色ある教育にも 文科省が重点支援

文部科学省が大学や短期大学の教育面の取り組みを評価し、重点支援する「特色ある大学教育支援プログラム」に、本学は、芝浦工業大学など私立十三大学の共同で進める「ツイニングによる国際化への積極的取組」により、九月十八日、選定された。

このプログラムは本学が二年連続で選定を受けている世界最高水準の研究拠点を文部科学省「二十一世紀COEプログラム」の教育版ともいわれ、研究・教育両面における本学の取り組みが高く評価されたといえる。

今回選定された取り組みは、マレーシアのマラ教育財団と協力して、現地で日本語や日本に留学するための上での教育を二年間行い、その後、日本の大

学に留学させる試み。日本への留学生の経済的負担を少なくし、充実した留学プログラムを実施するのがねらい。二〇〇〇年から本格的に始め、現在すでに三百人の学生がこのシステムを利用している。

本学の取り組みにあたっては、理工学部が、平成六年から開始されたマレーシア留学生プログラムの推進母体である「日本・マレーシア高等教育大学連合会議」に当初から運営委員を送り、その運営に積極的に参加し、毎年三十名の留学生を受け入れてきた。

今後、アジアからの留学生が急増すると言われる中、他国に比べ語学的、経済的負担の高い日本への留学問題を解決する方法としても注目されており、工学教育だけでなく、経済、経営分野への拡大や、日本人学生の留学へのサポートも考えられている。

法科大学院を申請 専門化、国際化に対応

近畿大学は来年四月、幅広い教養と高度な専門性をもって法曹界で活躍できる人材を養成するために、「法科大学院」を開設する。

法科大学院は司法制度改革の柱として誕生する法曹人を養成するための専門職大学院。米国のロースクールをモデルにした日本で初めての教育機関で

ある。専門化、国際化が進む法曹界の状況に対応して、日本の法曹人口を15年後に現在の約3倍の5万人余に拡大するなどを目指している。近畿大学をはじめ、全国72の大学が開設を予定している。

本学法科大学院は「人に愛される人、信頼される人、尊敬される人の育成」という建学精神を法曹教育の面で実現することを基本理念にしている。法曹はいわば社会生活上の「医師」。その養成はまさに建学精神を実践することと一致する。

本学が位置する東大阪市には、独自の技術と経営ノウハウで日本経済の成長を支えてきた中小企業が数多く存在

する。国際社会で活躍できる高度な専門技術をも身につけた法曹を養成するのはもちろん、地元企業や地域社会に質の高い法的サービスや情報を提供する「法的拠点」となることも本学法科大学院の重要な役割となる。

教育システムも学生一人ひとりの個性に応じて、きめ細かい指導ができるよう定員60名とし、専任教員によるクラス担任制や若手弁護士による補助教員制などを活用し、基礎から応用まで確実に法知識を修得できるように少人数教育を徹底する。

カリキュラムは基本科目の徹底的修得を基盤に、民事訴訟、刑事訴訟などの実務基礎科目群と国際的法務などに

関する展開・先端科目群の二つの柱で構成し、理論と実践の架橋に加え、国際化への対応も見据えた内容となる。

大学院に東大阪モノづくり専攻を開設へ

来月4月、近畿大学大学院総合理工学研究科に「東大阪モノづくり専攻」が開設される。この専攻は、生活の基盤を保障された学生が東大阪の地元企業の開発現場で最先端の「モノづくり」を学ぶ日本で初めての大学院である。

東大阪は日用雑貨から宇宙ロケット部品までナンバーワン、オンリーワンの独創的な技術、製品を誇る中小企業

が集積する地域。その特性を生かした新しいタイプの「産学連携」であり、産業立国日本の未来を担う人材を育成する新しい学びの場として期待が高まっている。

「東大阪モノづくり専攻」はまず、近畿大学と連携するオンリーワン企業との間で共同研究テーマを設定。そのテーマに関心のある社会人学生（定員10名）を募集する。学生募集は12月と3月の2回行われる。

入学すると、学生は該当テーマの研究に取り組み企業に配属され、「モノづくり」を学ぶが、企業から給料として年額250万円が支給され、生活基盤が保障される点がユニークである。

日本橋診療所 内科・整形外科で再開

今回、大阪市内の中心で、診療拠点が再稼動する。

本学日本橋診療所が十月四日から、内科、整形外科の二診療科目で再開されることになった。運動選手などのケガ、リハビリなどに対応するのをはじめ、スポーツ障害や日常の健康についての相談も受け付けることにしており、学生、教職員、周辺住民の方々に利用を呼びかけている。

本学は、大阪狭山、堺、奈良の三か所に総合病院を有し、関西国際空港にもクリニックを併設。その上に

診療所長には福田寛二（医学部整形外科教授が就任。毎週、内科は火曜日、整形外科は木曜日、土曜日の二日間、それぞれ午前九時から正午まで、診療を実施する。その他の曜日や祝日は休診となる。



リニューアルされた診療所の玄関

いた。同診療所の所在地は、大阪市中心区日本橋一丁目十七番、電話は06-6212-2351。

といても修了後にその企業に就職を継続する義務はない。参加する企業は現在約10社が予定されている。一方、大学から企業に対しては、年額250万円が研究開発費として提供される。学生は大学では講義や指導を受け、研究にフィードバックするが、修士論文をまとめるこれまでの大学院と違って、新しい製品の開発、実用化の価値のある特許の取得、ベンチャー企業の起業も修了の条件として認められる。大学でのカリキュラムには「経営工学科」を継承するMOT（マネジメン・ト・オブ・テクノロジー技術経営）関連科目や知的所有権、産業倫理など、21世紀の「モノづくり」に欠かせない専門科目が網羅される。

校友の皆様へ

梅田大学院コンソーシアム

専門セミナーを開講

本学など大阪、京都、兵庫の九大学などが参加する「梅田大学院コンソーシアム」では十月から、大学院連合による社会人などを対象とした「専門セミナー」を、大阪市立総合生涯学習センター（大阪駅前第二ビル五階）で開講する。

関西経済連合会のインテリジェントアレー推進懇談会の活動の一環で、大学をはじめとする研究機関の都心回帰により都市の活性化をはかるのがねらい。拡大学にとっても大学院レベルの教育、研究の推進につながっていくことになる。

本学のセミナーは、「中国的経営論」と「技術経営論」。

このうち、現在受講者を募集しているのは「技術経営論」。

メインテーマは「どうすれば技術で独創的なオンラインワン経営をつくれるか」で、戦略的イノベーションの課題のほか、テクノロジー、オペレーション、インフォメーション、ヒューマン、アカウンティング、ビジョンそれぞれがマネジメントの基本を学ぶ。特に、経営がわかる技術者をめざす企業の幹部やこれからベンチャーの起業をめざす人々にお勧めの講座だ。

講師は、大森弘経営学部教授、有田健一元松下環境空調エンジニアリング社長（現在、松下ファシリティマネジメント所属）、宇田成徳元松下電器モーター技術研究所首席技師（本学経営学部非常勤講師）、吉村孝史元松下電器産業本社環境保護推進室長（現在、OEC A大阪環境カウンセラー協会所属）の四人。

開講期間は、来年一月三十一日午後一時三十分から三時までを初回とし、以後、毎週土曜日にあわせて八回が予定されている。

「中国的経営論」はすでに募集は終了しており、十月四日から毎週土曜日の八日間、大森教授など四講師が「どうすれば中国で好感度ナンバーワン経営をつくれるか」をテーマに文化、理

産業理工学部など 開設・改組相次ぐ

本学では平成十六年度から九州工業部を「産業理工学部」に、また法学部の経営法学科を「政策法学科」に改組、さらに文芸学部の芸術学科、文化学科のコース名称の変更を行う。

また、来年度からスタートするロースクールの法科大学院（仮称）の開設に向け、六月中旬に文部科学省に設置認可の申請書類を提出。五月十二日には二回目となる学内説明会を実施。本学

念などのマネジメントについて展開することになっている。

受講料は、一講座八日間で三万円。本学校友は二万五千円で、それぞれ消費税は別途。

この専門セミナーに関する問い合わせ先は、次のとおり。

関西経済連合会梅田大学院コンソーシアム事務局

電話 〇六六二五三〇九五〇

FAX 〇六六二五三〇九五〇

本学校友窓口（本学経営学部教務部）

電話 〇六六七一〇二二三三

FAX 〇六六七一〇二二三三

詳しくはホームページで紹介されている。コンソーシアム事務局は umeda-consortium.com/ で、本学は www.kindai.ac.jp から経営学部のページへ。

を進める「産業理工学部」が来春誕生する。

法学部では、経営法学科を政策法学科に改組。法と政策形成のかけ橋となる学問分野を新たに設ける。

文芸学部では、芸術学科造形美術専攻を造形芸術専攻に変更し、十一のゼミの中から専門ゼミ四つを自由に選択できる制度を導入。三年時に主、副の二つにしばり、四年で主ゼミを選び、卒業制作を進める体制にした。専攻に縛られることなく広く表現手法を身につけられるようになった。

文化学科には今までになかった「心理・社会コース」を新設。心理学、社会学、哲学など多方面にわたる分野を段階的に学べる科目を用意している。

国際人文科学研究が 大阪コミュニケーションカレッジ

国際人文科学研究所が昨年から始めた「東京コミュニケーションカレッジ」。所長の柄谷行人教授（文芸評論家）の他、浅田彰客員教授（京都大学経済研究所助教授）、前東京大学総長の運實重彦氏などによるリレー形式の総合文化講座などが注目され、好評を得た。

今春からは大阪版の「大阪コミュニケーションカレッジ」も、大阪市日本橋の近畿大学会館で開講。大阪が発信する二十一世紀の知と創造の実践と題して、総合文化講座をはじめ、留学のための



新設された寄付講座

経済・経営両学部 大手銀行の寄付講座

十五年度から新設された「経済学部」「経営学部」の両学部では、金融機関の第一線で活躍する経験豊富な実務エキスパートによる連続講座「変貌する

実用総合英語、女優の岸田今日子さんや俳優のイッセー尾形さんらがゲストで訪れる実践演劇講座など、バラエティーに富んだ講座である。受講料は講座により四万八千円、二万四千円（いずれも一講座一回あたり二千円）。資料請求、お問い合わせは大阪コミュニティカレッジ（〇六）六二二一七〇二二まで。ホームページは大学トップページ（www.kindai.ac.jp）からコミュニティカレッジのバナーをクリック。

日本経済と金融機関の役割」が開講されている。これは、大手都市銀行の東京三菱銀行、三井住友銀行、UFJ銀行の協力による寄付講座。

銀行の基本的な業務から、わが国経済の直面する諸課題と銀行業界の抱える諸問題、新時代に向けての役割などの他、生産拠点が移されつつあるアジア地域や通貨統合で産業再編される欧州地域など世界の動きの解説、銀行系の信用力を備えた証券会社の誕生、U.S.J.を題材にした「プロジェクトファイナンス」とは、など、講座の内容は幅広く、どれも最新の動きを伝える魅力がある内容で展開される。商経学部を発展的に改組、新設された両学部の時代に即した実学を身につける方針に合致した聞きこたえのある寄付講座となっている。

工学部が産学官 連携推進協力会

工学部では広島県内を中心とする地元産業界などとの連携強化のため、「近畿大学工学部産学官連携推進協力会」を結成し昨年十月二十八日、広島市内で設立総会を開いた。

設立の目的は「産業界などとの連携を深め、技術交流や情報交換など各種事業を通じて、地域産業の発展に寄与するとともに、本学の実証研究の振興を図ること」で、この目的達成のため、

①地域産業との交流②共同研究などの推進③技術相談④技術分野での情報交換⑤技術に関する講演会、講習会、研究会などの開催、情報誌の発行⑥企業社員の研修など育成支援⑦教育研究の振興などの事業を実施する。

初代会長には、東広島商工会議所の岡田章会長、副会長には、ダイクレの川尻浩一常務取締役生産本部長と広島情報シンフォニーの森脇博史代表取締役専務がそれぞれ就任した。

設立総会は、午後五時三十分から、ホテルセンチュリー21広島で、国、県、市や民間企業など産学官の二百人を超える人々が出席して開催。

稲草殖工学部事務長の司会のもと、杉山一男工学部長が「新しい産業の創出、雇用の創出を目指し、大学へもフィールドバックしていただきたい。このつながりが大きな渦となり、地域の産業文化に役立っていききたいと思います」とあいさつ。

続いて、杉山工学部長を議長に選出して議事に入り、会則と役員を承認。

薬学部50周年 記念式典開く

薬学部の設立五十周年記念式典・祝賀会が六月一日、大阪市のリッツ・カールトンホテルで、卒業生、大学関係者など七百五十人が出席し開催された。薬学部は昭和二十九年に設置され、

本年で設立から五十年。この間に輩出した薬剤師は七千人を超えた。今年、薬剤師国家試験の合格率全国一位を二年連続で成し遂げるなど、日本の薬学教育をリードする存在となっている。

薬学部の本田進学部長は、「五十年といっても、関西の伝統ある薬科大学と比べるとその半程度程度の歴史、世界の薬学教育を見ると、まだまだずっと一人歩きをした程度と認識しています。医療の中で薬剤師のあり方が問われている現在、薬学教育の試練の時期において、皆様のご支援ご協力をよろしくお願いします」とあいさつ。

世耕弘昭理事長は、「世耕弘一初代総長が、薬学部を作ろうとした時、新制大学になりまもなく、財政的にも苦しかった時で、学内にも反対意見が多かった。しかしこの大阪は薬の本場だ、総合大学として目指していくには薬学部は必要不可欠だ、と説得していただいたのを思い出す。薬学部を作るのはまさに総合大学への第一歩だった。薬学部は発展の基礎となっている」と述べた。

続いて、宗像恵副学長、森本佳明薬友会長、来賓を代表して矢内原千鶴子大阪薬科大学学長、森元恒雄参議院議員が、祝意のこもった挨拶を行った。その後、薬学部校友で日本薬剤師会会長の中西敏夫氏（昭和三十五年卒）が、「これからの薬剤師に期待されるもの」と題して講演した。

「厚生委員会情報」

本学校友が関係されるホテルで、校友会に対する格安サービスが提供されました。ご紹介します。

ホテル南海なんば

ホテル南海なんば(代表取締役社長 山口英治 近471法卒)

大阪ミナミの中心なんば、大きく広がるアクセスが自慢です。六つの難波駅に徒歩七分以内。南海電鉄グループのビジネスホテルです。

近くには、なんばグランド花月、道頓堀、大阪府立体育会館、東京秋葉原とならぶ日本橋電気街を、今秋オーブンの、なんばパークスは、ホテル向かいにありビジネス、観光、スポーツ、ショッピングに、さまざまなシーンでご利用いただけます。

シーズン商品

忘年・新年会など各種懇親会向けに、季節の味覚を取合せた、お得なパーティープランをご用意いたしております。

Autumn & Winter Party Plan お一人様 五、五〇〇円 税込(ビール・日本酒・ジュース・ウーロン茶 飲み放題)期間 一〇〇四・一・三二迄

* 右記プランは、二〇名様よりご予約承ります。
* その他ご予算に応じて、ご相談申し受けます。

校友会カード会員特典
御宿泊 特別価格

シングル 六、六〇〇円 税込(通常八、七五円)

ツイン 一、二〇〇円 税込(通常一四、七〇〇円)

* ご予約時に(近畿大学校友会)様のお名前をお伝え下さい。

* チェックイン時に校友会カードをご提示下さい。

所在地 〒五五六-〇〇一 大阪府大阪市浪速区難波中一丁目七-一 TEL 〇六-六六四九-一五二二 FAX 〇六-六六三三-五〇六一

○最寄駅・南海(南海線、高野線、空港線)なんば駅 徒歩一分・大阪市営地下鉄 御堂筋線 なんば駅 徒歩二分

ロッテホテル(韓国)
近畿大学校友会韓国支部のお役に立ちますインフォメーション

ロッテホテル

韓国への本当の楽しさを発見してみませんか。
韓国支部の近畿大学卒業生らが待っています。

団体旅行や家族の旅行あるいはプライベート旅行などホテルの予約から飛行機の予約まで近畿大学の先輩さん達には近畿大学校友会韓国支部の幹事(SeoJong-ho)が何でもお役に立つよう頑張ります。

* メリット
何と、旅行会社の値段より安い。

取り難い飛行機の切符などが取りやすい。

旅行会社ではない一針一針に思いを込めて日程表の作り。

免税店の買い物にお得な割引券提供

「문」 롯데면세점은 세계 유명 상품을 저렴한 가격과 각종 높은 서비스를 갖춘 고객 여러분께 모시

고자 SNOW BIG SALE에 마련하였습니다. 쇼핑명소로 유명한 인천대항에서 새 로한 기쁨을 경험하십시오.

일문... 롯데免税店は世界有名ブランドを数多く取り揃え、より安い価格と格調の高いサービスをいたしております。今回、顧客の皆さんにお迎え、スノービッグセールを行います。ショッピング名所で有名な仁川空港 롯데免税店を中心にプランを立てて見てはいかがでしょうか。

RODH: Lotte Duty free shop hold "Snow Big Sale" to present you with a very good bargain through world quality brands and the best possible customer service. You can find new shopping satisfaction at Incheon airport.

住所: SEOUL 特別市中区小公洞一番地 LOTTE B/D 25 階 M D 支援担当

名前: 李 鐘浩 (Lee Jong-ho) TEL:

八二一(〇)二七五九一八三八〇 FAX:

八二一(〇)二一三一九一三九九八 携帯電話:

八二一(〇)一一九一九七七八一八七

アートホテル石松

アートホテル石松は、谷本富さん(昭和四十二年建築学科卒)が経営する別府で有名なホテルです。三階吹き抜けのアートギャラリーを備え、天井には星座きらめく天の川の装飾を配するなど、建築学を学んだ経験を生かした谷本社長のセンスが光るモダンな建物が評判を呼んでいます。

ゆとりと感性を基本としたホテル経営が業界でも注目され、「プロが選んだ日本のホテル・旅館百選」の企画部門百選に入選しています。

大小宴会場、会議室、大岩風呂、露天風呂など設備も充実しており、近隣にはゴルフ場もあります。

一泊二食八、〇〇〇円〜三〇、〇〇〇円税別

三〇周年謝恩企画

平日プラン石松鯛姿四人の旅

一泊二食六、五〇〇円(一室四名以上)

(鯛の姿造りプレゼント付)

アートホテル石松
〒八七四-〇八三三 別府市鶴見六七六
(〇九七七) 六六一三三六

近畿大学学生戦績(順不同)

【体育会合気道部】

年月日	大会名	順位	氏名
14.10.27	第33回全日本学生合気道競技大会 男子演武対徒手	3位	香川 太郎 中居 一
15. 6. 8	第23回関西学生合気道競技大会 男子乱取団体戦	優勝	荒川 雄磨 平松 孝 高津 啓 池田 和 米山 茂樹

【体育会アメリカンフットボール部】

年月日	大会名	順位	氏名
14. 9~11	関西学生アメリカンフットボールリーグDIVISION 1	3位	

【体育会空手道部】

年月日	大会名	順位	氏名
14.10.12~13	第45回全関西大学空手道選手権大会 男女組手	1位	男子 団 女子 体
14.10.11~12	第14回釜山アジア競技大会空手道競技 女子組手+60kg級	3位	本間 絵美子
14.10.25~29	第57回国民体育大会 男子組手重量級	1位	本川 修司
14.11.23~24	第46回全日本大学空手道選手権大会 男女組手	1位	男子 団 女子 体
15. 4.28~29	第37回関西学生空手道個人選手権大会 男女・型・組手	1位	男子組手 松久 功(総合) 女子組手 本間絵美子(総合) 男子+73kg級 伊原 圭太 女子-52kg級 片山 晴香 女子型 山口 綾野
15.5.30~6.1	第41回西日本大学空手道選手権大会 男女組手	1位	男子 団 女子 体
15. 7.12~13	第47回全日本学生空手道個人選手権大会及び東西対抗戦 男女組手	1位 2位 3位	女子組手 猿田 益美 男子組手 松久 功 女子組手 本間絵美子 片山 晴香 男子組手 金丸 卓磨

【体育会ヨット部】

年月日	大会名	順位	氏名
14.10.12~14	関西学生ヨット選手権大会 470級 スナイプ級	優勝 優勝	団 体 団 体
14.11.30~12.1	関西学生ヨット秋期新人戦 スナイプ級	優勝	羽田 睦 森谷 幸雄
15. 5. 3~ 4	関西学生ヨット春期選手権大会 スナイプ級	優勝	豊島 信幸 堀 賢治
15. 8.15~17	関西学生ヨット個人選手権大会 470級 スナイプ級	優勝 優勝	中大 大章 土井 賢 堀井 弘 羽田 治睦

【体育会硬式庭球部】

年月日	大 会 名	順位	氏 名
14. 9. 2～ 8	平成14年度関西学生テニス選手権大会 男子シングルス 男子ダブルス	1 位 1 位	潘 瑞 鴻 潘 瑞 鴻 李 興 雨
14. 9.26～10. 7	関西大学対抗テニスリーグ戦 (団体) 男子 1 部	1 位	
14.10.23～28	全日本大学対抗テニス王座決定試合 (団体) 男子	2 位	
15. 6. 2～ 8	関西学生春季テニストーナメント 男子シングルス 男子ダブルス	1 位 1 位	櫛 亨 胎 奥 野 洋 平 安居 院 貴 史
15.7.31～8.8	全日本学生テニス選手権大会 男子ダブルス	3 位	奥 野 洋 平 安居 院 貴 史

【体育会硬式野球部】

年月日	大 会 名	順位	氏 名
14.8.31～10.23	関西学生野球連盟六大学秋季リーグ戦 硬式野球	1 位	
15. 4. 5～5.27	関西学生野球連盟六大学春季リーグ戦 硬式野球	1 位	
15.6.10～12	全日本大学野球選手権大会 硬式野球	出場	

【体育会ゴルフ部】

年月日	大 会 名	順位	氏 名
14. 9. 9～13	関西学生男子秋季 1 部校学校対抗戦	2 位	男 子 団 体
14. 9.19～20	関西学生女子秋季 1 部校学校対抗戦	2 位	女 子 団 体
14.11.18	関西学生女子会長杯	1 位	中 埜 有 美
14.12. 3～ 6	関西学生女子マッチプレー選手権	2 位	宮 坂 月 子
15. 5.12～13	関西学生女子春季 1 部校学校対抗戦	3 位	女 子 団 体
15. 7.31～8.1	関西学生女子チャレンジカップ	2 位	中 埜 有 美
15. 8. 6～ 8	関西学生選手権 男子	1 位 3 位	津 田 誠 司 土 佐 達 哉

【体育会少林寺拳法部】

年月日	大 会 名	順位	氏 名
14.10.13	第36回少林寺拳法全日本学生大会 運用法男子二段の部	1 位	宮 崎 真 一

【体育会水上競技部】

年月日	大 会 名	順位	氏 名
14. 9. 5～ 8	日本学生選手権 200m平泳ぎ 男子 200m背泳ぎ 男子 100m自由形 男子 200m自由形大会新 男子 50m自由形 女子 100mバタフライ大会新 女子 200mバタフライ 女子	2 位 1 位 1 位 1 位 3 位 1 位 1 位	木 村 太 輔 園 田 直 哉 奥 村 幸 大 奥 村 幸 大 辻 絵 里 中 西 悠 奈 中 西 悠 子
14.9.30～10.5	第14回アジア競技大会 200m平泳ぎ 男子 200m背泳ぎ 男子 200m自由形 男子 100mバタフライ 女子 200mバタフライ 女子	2 位 3 位 2 位 2 位 1 位	木 村 太 輔 園 田 直 哉 奥 村 幸 大 中 西 悠 子 中 西 悠 子

【体育会水上競技部】

年月日	大 会 名	順位	氏 名
15.4.21~4.27	日本選手権水泳競技大会 200m平泳ぎ 男子	3位	木 村 太 輔
	200m背泳ぎ 男子	2位	園 田 直 哉
	100m自由形 男子	2位	奥 村 幸 大
	200m自由形 男子	1位	奥 村 幸 大
	100mバタフライ 女子	2位	中 西 悠 子
	200mバタフライ 女子	1位	中 西 悠 子
	50mバタフライ 女子	2位	中 西 悠 子
	200m背泳ぎ 女子	2位	中 西 悠 子
15. 7.20~27	第10回世界選手権 200mバタフライ日本新 女子	3位	中 西 悠 子
15. 7.30~8.1	関西学生選手権水泳競技大会 50m自由形 女子	1位	辻 山 絵 里
	400m自由形 男子	1位	山 越 智 奈
	400m自由形 女子	1位	山 越 智 奈
	200m背泳ぎ 女子	1位	新 園 保 穂
	200m背泳ぎ大会新 男子	1位	新 園 保 穂
	100m平泳ぎ 男子	1位	吉 田 直 哉
	200m個人メドレー大会新 女子	1位	吉 田 直 哉
	200m個人メドレー大会新 男子	1位	渡 辺 元 太
	100mバタフライ 女子	1位	中 村 生 明
	100mバタフライ 男子	1位	中 村 生 明
	200m自由形 女子	1位	山 本 村 幸
	200m自由形大会新 男子	1位	山 本 村 幸
	800m自由形 女子	1位	奥 越 智 奈
	1,500m自由形 男子	1位	山 越 智 奈
	100m自由形 女子	1位	中 奥 谷 純
	100m自由形大会新 男子	1位	中 奥 谷 純
	100m背泳ぎ大会新 女子	1位	寺 川 直 太
	100m背泳ぎ大会新 男子	1位	園 田 直 太
	200m平泳ぎ大会新 男子	1位	園 田 直 太
15. 8.24~30	第22回ユニバーシアード競技大会 100m自由形 男子	2位	奥 村 幸 大
	200m自由形 男子	1位	奥 村 幸 大
	200m平泳ぎ 男子	2位	奥 村 幸 大
	50m背泳ぎ 女子	3位	寺 川 幸 太
	100m背泳ぎ 女子	3位	寺 川 幸 太
	200m背泳ぎ 女子	2位	寺 川 幸 太

【体育会スキー競技部】

年月日	大 会 名	順位	氏 名
15. 1.11	第76回全日本学生スキー選手権大会 クロスカントリー15kmクラシカル	2位	恩 田 祐 一
15. 1.16	第76回全日本学生スキー選手権大会 クロスカントリーリレー10km×4	3位	一ノ瀬 祐 貴
			石 野 康 人
			佐 藤 寿 夫
15. 3.10	第73回全関西学生スキー選手権大会 クロスカントリー15kmクラシカル	1位	吉 田 岳
15. 3.12	第73回全関西学生スキー選手権大会 クロスカントリー4×10kmリレー	1位	一ノ瀬 祐 貴
			石 野 康 人
15. 3. 7~12	第73回全関西学生スキー選手権大会 総合	1位	男 子 団 体
15. 3. 8	ワールドカップ第16戦 クロスカントリー1.5kmスプリント	8位	恩 田 祐 一
15. 3.23	第4回全日本学生アルペンスーパーG大会第一戦 アルペンスーパーG	2位	関 口 洋 平
15. 3.24	第4回全日本学生アルペンスーパーG大会第二戦 アルペンスーパーG	3位	関 口 洋 平

【体育会スキー競技部】

年月日	大 会 名	順位	氏 名
15. 1.18	ユニバーシアード冬季競技会 クロスカントリー10kmクラシカル	6 位	恩 田 祐 一
15. 1.20	ユニバーシアード冬季競技会 クロスカントリー1kmスプリント	3 位	恩 田 祐 一
15. 1.22	ユニバーシアード冬季競技会 クロスカントリー4×10kmリレー	6 位	恩 田 祐 一
15. 1.25	ユニバーシアード冬季競技会 クロスカントリー30kmフリー	8 位	恩 田 祐 一
15. 3.10	第73回全関西学生スキー選手権大会 コンバインド スペシャルジャンプ	1 位	山 田 充 史
		1 位	常 田 博

【体育会相撲部】

年月日	大 会 名	順位	氏 名
14. 9. 1	第27回西日本学生相撲個人体重別選手権大会	85kg未満級	3 位 黒 川 史 浩
		100kg未満級	3 位 野 村 浩 貴
		135kg未満級	1 位 吐 合 明 文
		135kg未満級	2 位 喜 三 林 義 哉
		135kg以上級	1 位 上 黒 滝 義 人
		135kg以上級	2 位 黒 三ッ 川 真 勝
		135kg以上級	3 位 江 良 勝
		135kg以上級	3 位 嶋 谷 由 司
		無差別級	2 位 嶋 谷 伸 仲
14. 9. 8	第50回全国選抜大学実業団相撲刈谷大会 団体	1 位	
14.10. 6	第27回全国学生相撲個人体重別選手権大会	100kg未満級	2 位 井 上 晋 哉
		100kg未満級	3 位 野 村 浩 貴
		115kg未満級	3 位 杉 田 喜 章
		135kg未満級	2 位 上 林 義 之
		135kg未満級	3 位 三ッ 川 勝
		無差別級	2 位 伊 藤 聡
14.11. 2～3	第79回全国学生相撲選手権大会 個人	3 位	伊 藤 聡
14.11.23	第51回全国大学選抜相撲高知大会 団体	3 位	
15. 4.29	第20回全日本大学選抜相撲宇和島大会 団体	3 位	
15. 5. 3	第43回全国大学選抜相撲宇佐大会 団体 個人	1 位	
		2 位	上 林 義 之
15. 5.11	第63回西日本選抜学生相撲大会 団体 個人	1 位	
		1 位	上 林 義 之
15. 5.18	第42回全国選抜・大学・実業団対抗相撲和歌山大会 団体	2 位	
15. 6. 1	第77回西日本学生相撲選手権大会 団体 個人 個人 個人 個人	1 位	
		1 位	伊 藤 聡
		2 位	上 林 義 人
		3 位	吐 合 明 文
15. 7.20	第55回全日本大学選抜相撲七尾大会 団体 個人	3 位	
		1 位	伊 藤 聡
15. 8.14	第21回選抜社会人学生相撲弘前大会 団体	1 位	
15. 8.16	第38回全日本大学選抜相撲十和田大会 団体 個人	2 位	
		3 位	伊 藤 聡

【体育会ソフトテニス部】

年月日	大 会 名	順位	氏 名
15. 7. 5～8	西日本大学対抗ソフトテニス選手権大会 大学対抗	3 位	男 子 団 体
15. 7. 5～8	西日本学生ソフトテニスシングルス選手権大会 シングルス	2 位	佐々木 祐 人
15. 8. 7～13	全日本大学対抗ソフトテニス選手権大会 大学対抗	2 位	男 子 団 体
15. 8. 7～13	全日本学生ソフトテニス選手権大会 個人ダブルス	3 位	鄭 ・ 庄 司 組

【体育会卓球部】

年月日	大 会 名	順位	氏 名
15. 5.24～6.1	平成15年関西学生卓球選手権大会 男子ダブルス	優勝	橋 本 兼 英 西 田 誠 広

【体育会トリアスロン部】

年月日	大 会 名	順位	氏 名
15. 6. 7～ 8	'03 日本学生選手権近畿ブロック予選会	優勝	中 山 恵 梨 奈

【体育会バスケットボール部】

年月日	大 会 名	順位	氏 名
14.9.8～10.28	関西学生バスケットボールリーグ戦	3 位	
14.11. 2～ 3	近畿総合バスケットボール選手権大会	2 位	
15.4.19～5.5	関西学生バスケットボール選手権大会	2 位	
15. 5.27～6.1	西日本学生バスケットボール選手権大会	2 位	
15 .7.12～13	大阪学生バスケットボール選手権大会	優勝	

【体育会バドミントン部】

年月日	大 会 名		順位	氏 名			
14. 8.30～9. 6	西日本学生バドミントン選手権大会	シングルス	2 位	中 村 寿 史	伊 藤 博 哲	伊 藤 佳 平	麻 生 将 豊
		シングルス	3 位				
		シングルス	3 位	伊 藤 佳 平	麻 生 将 豊	中 村 寿 史	下 村 前 陽 史 平
		ダブルス	1 位				
		ダブルス	3 位				
14.10. 6～12	全日本学生バドミントン選手権大会	団体戦	1 位				
		団体戦	2 位				

【体育会フェンシング部】

年月日	大 会 名	順位	氏 名
14.10.	関西学生選手権 エベ（団体）	優勝	太田、矢郷、首藤、 上林、藤田
		3 位	川村、高橋、林、 田中、石原
		2 位	石 原 顕
		3 位	高 橋 宏 和
		2 位	矢 郷 直 樹
14.11.	全日本学生選手権 フルーレ（個人）	3 位	原 尾 卓 司
15. 6.14～15	全日本学生王座決定戦 サーブル（団体）	2 位	高橋、田中、石原

【体育会ボート部】

年月日	大 会 名	順位	氏 名
15. 4.12～13	第56回大阪市民レガッタ 男子舵手つきフォア	1 位	大西健夫 田原崇義 守安貴志 鰻目慶一 菊地正彦
15. 5.17～18	第24回浜寺レガッタ 男子舵手つきフォア	1 位	大西健夫 田原崇義 鰻目慶一 守安貴志 松田晃典
15. 7. 5～ 6	第 9 回神崎川杯レガッタ 男子舵手つきフォア	1 位	大西健夫 田原崇義 守安貴志 鰻目慶一 菊地正彦
		1 位	青柳絵美 中嶋留美 草薙久美子 溝川佳世 黒川佳枝

【体育会ボクシング部】

年月日	大会名	順位	氏名
14.10	国民体育会	3位	李宗樹

【体育会洋弓部】

年月日	大会名	順位	氏名
14. 9.13～15	第16回ヤマハカップアーチェリー大会 個人女子	2位	松下 紗耶未
14. 9.25～28	第41回全日本学生アーチェリー個人選手権大会 個人男子	2位 3位	濱野 裕二 青山 哲也
14. 9.28～29	第12回A・J・S・A・F-CUP 団体男子 団体女子	優勝 優勝	青山、夏井、稗苗 松下、渡部、長田
14.11.10	第44回全日本ターゲットアーチェリー選手権大会 個人女子	2位 3位	渡部 千里 松下 紗耶未
14.12.15	第7回関西学生アーチェリーインドア選手権大会（決勝）個人男子	優勝	中山 由一
15. 1.17～18	第7回世界室内選手権大会選考会 個人女子	3位	渡部 千里
15. 2.25～27	第3回全日本学生室内アーチェリー個人選手権大会 個人男子 個人女子	優勝 2位 2位	本山 隆道 夏井 博臣 渡部 千里
15. 3.22～23	第12回全日本室内アーチェリー選手権大会 個人女子	3位	柴田 舞子
15. 5.11	関西学生アーチェリー男子43回、女子38回リーグ戦優勝決定戦 団体男子 団体女子	優勝 優勝	
15. 5.25	第23回関西学生アーチェリーテクニカルカップ 個人男子 個人女子	優勝 優勝	中住 山川 由一 香
15. 5.31～6. 1	第14回全日本学生アーチェリー西日本大会 個人男子 個人女子	1位 2位 3位 1位 2位 3位	守屋 龍一 古川 高晴 青山 哲也 松山下 紗耶未 吉丸 まき子
15. 6.22～24	男子42回、女子38回全日本学生アーチェリー王座決定戦 団体男子 団体女子 個人男子 個人女子	優勝 優勝 1位 2位 3位 1位 3位	守屋 龍一 古川 高晴 中山 由一 中渡 千一 松部 紗耶未
15. 6.25	第40回全日本学生アーチェリー東西対抗戦兼第37回 個人男子 全日本OB第21回全日本OG学生アーチェリー対抗戦 個人女子	1位 2位 3位	中山 由一 赤坂 清子 吉丸 まき子
15. 7.10～22	第42回世界選手権大会 団体女子	2位	松下 紗耶未
15. 8.11～14	第43回関西学生アーチェリーターゲット選手権大会 個人女子	優勝	吉丸 まき子
15. 8.14～15	第43回関西学生アーチェリーターゲット選手権大会団体の部 男子団体	優勝	

【体育会弓道部】

年月日	大会名	順位	氏名
15. 5. 1	第52回住吉大社全国弓道大会 遠的男子個人 遠的男子団体	優勝 2位	今井秀則 辻孝史 小井秀則

【体育会ラグビー部】

年月日	大会名	順位	氏名
14.10～12	関西大学ラグビーAリーグ	4位	
14.12	全国大学ラグビー選手権	ベスト8	

【体育会陸上競技部】

年月日	大会名	順位	氏名
15. 5.13~16	第80回関西学生陸上競技対校選手権 1部男子400m 1部男子4×400m R	1位 1位	檀 野 雄 一 1走 片岡 敏哲 2走 荒川 慎司 3走 岸田 博樹 4走 檀野 雄一

【体育会レスリング部】

年月日	大会名	順位	氏名
15. 7. 3~ 6	平成15年度西日本学生選手権大会 55kg級フリー 55kg級グレコ 74kg級フリー 84kg級グレコ 96kg級グレコ 60kg級グレコ	3位 2位 3位 3位 3位 3位 3位	山 田 裕 生 平 田 裕 桂 大 樹 杉 原 正 浩 青 木 良 三 黒 田 好 治 坂 本 貢 司

【文化会映画部】

年月日	大会名	順位	氏名
15. 2.17	関西シネマランド 自主制作映画 男子	1位 3位	稲 葉 博 志 久 下 司
15. 8. 2	関西シネマランド 自主制作映画 男子	2位	森 健 太 郎

【文化会英語研究会】

年月日	大会名	順位	氏名
14.11.10	ノートルダム杯全日本学生英語弁論大会	3位	玉 木 さ や 香
15. 7. 6	第33回福岡教育大学学長杯学生英語弁論大会	2位	玉 木 さ や 香

【文化会釣部釣友会】

年月日	大会名	順位	氏名
15. 6.22	全日本学生釣魚連盟関西支部主催春季投げ釣り大会 男子	1位 2位 1位	宮 谷 淳 一郎 鷹 取 諒 団体、男女別なし

【理工学部ゴルフ部】

年月日	大会名	順位	氏名
14. 9.17~18	KGA新人戦 男子	1位	山 口 佑
14.11.14	KGAリーグ戦(Bリーグ) 男子団体	1位	澤 田 善 範 赤 松 正 規 山 口 佑 太 岡 田 翔
15. 2.28	KGA選手権 男子	2位	山 口 佑

【薬学部剣道部】

年月日	大会名	順位	氏名
15. 8. 3	薬学生剣道大会 男子個人戦	1位	益 田 佑 輔

【薬学部準硬式野球部】

年月日	大会名	順位	氏名
15. 8.11~19	関西薬学生連盟準硬式野球大会	3位	

【薬学部ソフトテニス部】

年月日	大会名	順位	氏名
14.11. 9~10	関西薬学生六校リーグ戦 男子個人戦	1位	和 田 ・ 原 田 組

校友会会長賞

著しい活躍の
新卒の人々へ

校友会では平成十四年度卒業式にあたり、各分野で著しい活躍をした学生を対象に「校友会会長賞」を授与いたしました。被表彰者の方々は次のとおりです。

(敬称略)

▽個人

竹元裕司、長尾和真(以上法学部)、野邊布美子、石崎裕規(以上商経学部)、藤田由香里、山崎良一(以上理工学部)、白藤啓子、森本陽之(以上薬学部)、境山蓮世(大学院薬学研究科)、三沢英貴(大学院工業技術研究科)、須田

アイ・ティ企画

寺田武男

(昭三十九年商経学部卒)

〒593-8302 大阪府堺市北条町二丁二十九番十五号
TEL(072) 278-1066
FAX(072) 279-1262

母校発展へ深い討議

幹事会議と常任幹事会開く

本学校友会では幹事会議と常任幹事会をこのほど大学本部内で相次いで開催した。最高決議機関として校友会の事業計画などを審議した。

幹事会は五月十六日、本館七階ホールで開催。また、出席者から、学生のための新しい事業の提案などがあり、活発な討議が続いた。

常任幹事会議は四月三十日、11月ホール・小ホールで開催。また、出席者から、学生のための新しい事業の提案などがあり、活発な討議が続いた。

常任幹事会議は四月三十日、11月ホール・小ホールで開催。また、出席者から、学生のための新しい事業の提案などがあり、活発な討議が続いた。

株式会社 いこいの森

近畿大学校友会相談役

会長 野口末和 (近32一商)

社長 中出貞男 (近34薬)

〒558-0011 大阪府住吉区新田五丁一十五番一十三
電話(06) 669-6109 九九九

グループホーム

いこいの守・堺

痴呆対応型共同生活介護施設

会長 野口末和

〒599-8271 大阪府堺市深井北町三五〇〇
電話(072) 276-3833
FAX(072) 276-3834

聡司(短期大学部)、國富善三郎、新美也子(以上附属看護専門学校)、勝年(以上通信教育部)、福岡誠、鎌田泰考(以上農学部)、荻野一豊、(九州短期大学) 本田晋吾(以上生物理工学部)、服部優(工学部硬式野球部)、大土井公二(工学部)、堂園高志(九州工学部)、古田誠、伊藤幸子、岡本真澄、藤田華子、(文芸学部芸術フェスティバル) 石倉和真(工業高等専門学校)、谷川智美、考

かて校友の連携を保ってほしいこと、本学の底力を社会に示す原動力になってほしいことを力説したことに触れ、「学長のメッセージに感激した。私たちも新しい校友を指導し、母校の名を高める努力をしていきたい。校友数はほぼ三十七万人となっている。本当に大きくなったもので、今後は、休眠している支部をはじめ地域、職域の各支部を活性化するため、皆さんのご協力をお願いしたい」とあいさつ。

両会議ではそれぞれ、平成十四年度事業報告、歳入歳出報告、同会計監査報告を質疑応答の後、承認。また平成十五年度事業計画案、歳入歳出予算案も承認した。また、本年度定期総会は、十月第三日曜日の十九日、本学記念会館(大学本部・東大阪市)で開催することや、ホームページなどを活用した広報活動を拡充していくことなどを決めた。

NTT

「光ひろがる

ひびきあう」

NTT関西支部

支部長 藤 森 英 一
 事務局長 大 林 和 彦

近畿大学校友会 相談役
 近畿大学薬友会 顧問

中 出 貞 男

京 橋 薬 局

電話〇〇 六九六七二二三〇
 FAX〇〇 六九六七四九八一
 SUNバード薬局
 電話〇〇 六六六六〇九九九
 FAX〇〇 六六六六〇六九一

木内社会保険労務士事務所
 経営・労務コンサルタント

木 内 廣 行

(元 近畿大学講師)

〒665-0025 川西市加茂二丁目五十一十六
 TEL・FAX〇七二七五八八四九八

大谷税理士事務所

税理士 大 谷 久 仁 雄

(院四十五商研卒)

〒530-0001 大阪市北区梅田三丁目一十四
 大弘ビル二〇五号
 電話〇六 六四五六三二七八
 FAX〇六 六四五六三二七九

近畿大学校友会本部 参与

石 原 国 夫

〒559-0001
 大阪市住之江区粉浜一十五二〇
 TEL・FAX〇六 六六七三三八四〇五

冷暖房機器製造
 交通安全施設・土木・造園工事

桐井鉄工株式会社

近畿大学校友会相談役
 代表取締役

桐 井 宗 治

(近33一機)

〒543-0013 大阪市天王寺区玉造本町一一一四
 電話〇六 六七六一三七〇一
 FAX〇六 六七六三〇九六九番

韓国支部

季^イ 鍾^{ジョン} 浩^ホ

(平成十二年商経学部卒)

ロッテホテル

ソウル特別市中區小公洞一番地

TEL 八二一〇二二七五九一八三八〇
 FAX 八二一〇二二七五九一八三八〇
 携帯 八二一〇二二七五九一八三八七
 ご卒業生のみなさまへ。ぜひ韓国へお越し下さい。
 そのときは韓国支部にお任せください。

近畿大学校友会常任幹事
 近畿大学梅友会副会長

永 原 静 男

〒514-004 三重県久居市持川町二二二五四
 TEL・FAX〇五九二二五五二一九

近畿大学相撲部OB会

近畿大学校友会常任幹事
近畿大学校友会副会長

大阪府社会保険労務士会

大阪SR経営労務センター理事

社会保険労務士

中 易 義 暢

〒536-0003 大阪市城東区今福南四一十四一四〇六

電話 〇六〇 六九三二一六二〇八

FAX 〇六〇 六九六七七七一九

携帯 〇九〇 三六二八一二七五

近畿大学校友会東大阪支部

支部長 盛 山 博 男

幹事長 宮 崎 利 一

事務局

〒577-0017 東大阪市藤戸新田二二一九

TEL 〇六〇 六七八三一 二二二六

牧野 吉昭まで

経営支援クリニック・センター

(田中会計事務所)

税理士 所 長 田 中 祥 宏

税理士 P 相談役 田 中 成 人

電話 〇六〇 六二六一四三〇三
FAX 〇六〇 六二六一六五三九

近畿大学体育会剣道部OB

梅 門 会

会 長 福 田 原 治

事務局 〒543-0022

大阪市天王寺区高津町九一八ハイソータニ2F

佛フルベール大阪中央 田中 莊介

電話 〇六〇 六七六五〇二七七

FAX 〇六〇 六七六五〇二七七

近畿大学校友会関西テック支部

支部長 寒 作 元 晴

副支部長 谷 川 隆 郎

〒552-0013

大阪市港区福崎三一 一七六

電話 〇六〇 六五七七 八〇一三

FAX 〇六〇 六五七七 八〇四三

校友会参与

竹 田 初 生

近畿大学校友会香芝支部

西 川 泰 弘

近 大 土 木 33 会

校友会常任幹事

安 井 好 美

通 法 昭 和 六 十 一 年 卒 業
通 短 昭 和 五 十 八 年 卒 業

校友会常任幹事

長岡久恵

通法 昭和四十八年卒業
通短 昭和四十六年卒業熊本県防衛協会
熊本県建設業協会建築部会
熊本市建設業協会

株式会社 志水工務店

代表取締役
一級建築士

志水一博

(飯46一建卒)

〒862-8007 熊本市龍田弓削一丁目十四番二四号
電話(〇九六) 三三八一七二五二
FAX(〇九六) 三三八一八七四六

株式会社 セレ・ナス

会長 福井昌勝 (昭四十三卒)

亀井利秀 (昭四十八卒)

成瀬大典 (平十一年卒)

本社 〒666-0021 川西市栄根二丁目六番三十六号
TEL(〇七二) 七五五〇〇〇四(代表)
FAX(〇七二) 七五五〇〇一七六

株式会社 さとうベネック

執行役員 建築事業本部副本部長
校友会 さとうベネック支部 支部長

片山・美貴夫

関西支社 大阪市中央区北浜二丁目三番九号
入商八本ビル八階
電話(〇六六) 二〇二一三一九三
本社 大分市舞鶴町一丁目七番一號
電話(〇九七) 五三四一八一六一

シニア・ピア・カウンセラー

三重シニア・ピア・カウンセリング研究所

川島菊雄

法学部(通信)

〒510-0106 三重県三重郡桶町本郷一四七五二二

平野信子

通信教育部

平成元年短期大学部商経科卒業
平成三年法学部法律学科卒業

四国化工機株式会社

取締役
名誉会長 植田道雄本社工場
〒771-0287 徳島県板野郡北島町太郎八須字西の川一〇一
電話(〇八八) 六九八四一四一
FAX(〇八八) 六九八四一七三九

祝 校友会報第39号

都市空間を創造する……

ユービ建産株式会社

取締役 岡島 勇

兵庫県宅地建物取引業協会正会員

〒666-0129 本店・川西市緑台三丁目三十七
TEL(〇七二) 七九三二五八四八
FAX(〇七二) 七九三二二四一
携帯(〇九〇) 三九七六一五七六八
常任幹事 近畿大学校友会本部
商S36年卒(財)兵庫県宅地建物取引業協会々員
不動産流通近代化センター会員
関西不動産情報センター会員
免許番号 兵庫県知事第3162号

町田商会

代表者 町田隆雄

〒653-0042 神戸市長田区二葉町四丁目三番十四号
(J R新長田駅南五〇〇M)
TEL(〇七八) 六一一四四四四
FAX(〇七八) 六一一〇五三三

田中労務経営

代表・社会保険労務士

田 中 弘

〒581-0003

大阪府八尾市本町一丁目四一

YLBタニムラ五〇二

TEL(〇七)九三六二六四
FAX(〇七)九三六二七〇
E-mail: hiro.ta@ccrc.or.jp

豊中支部

支 部 長 森 崎 正 幸

〒566-0085

豊中市上新田二十四丁十四

TEL(〇六)六八七一一〇〇九

有限会社 ラインテック

代表取締役 愛 場 文 夫

〒536-0808

富山県滑川市追分三五五〇一

TEL(〇七)四七五七六九二
FAX(〇七)四七五九三二九
制御盤工場 電話(〇七)四七五八五六一
E-mail: info@line-tech.co.jpT・M・Cコンサルティングハウス
松尾敏夫総合経営管理事務所中小企業診断士
社会保険労務士
経営管理士

松 尾 敏 夫

専 24 二 経

〒581-0065 大阪府八尾市服部川六十四番地
TEL(〇七)四一八三三番
FAX(〇七)四一八三三番

株式会社 野口造園

代表取締役 野 口 恵 一 郎

(五十二年農学部農学科卒)

〒581-0065

大阪府八尾市服部川六十四番地

TEL(〇七)四一八三三番
FAX(〇七)四一八三三番

渡辺税理士事務所

税理士・社会保険労務士
不動産鑑定士補

渡 辺 昭 佳

〒547-0026

大阪市平野区喜連西五丁目一番八の二〇二号

電話(〇六)六七〇三三九四
FAX(〇六)六七〇三三九四

株式会社 総合緑化

専務取締役 山 口 英 雄

(昭三十八年農卒)

本 店

〒541-0048 大阪府中央区瓦町四丁目三番十四号一八二〇

支 店

〒516-0016 大阪府交野市星田四丁目三十四番十九号

TEL(〇七)八四四二一五五
FAX(〇七)八四四二一五六
E-mail: sougon-r@fancy.ocn.ne.jp

造園 土木 設計 施工

株式会社 共同園芸

代表取締役 若 生 恭 廣

(昭48年農卒)

本 社

〒658-0015 神戸市東灘区本山南町六丁目五番二十号

支 店

〒665-0883 宝塚市山本中一丁目十五番一三

TEL(〇七)八八四一四〇番
FAX(〇七)八八四一四〇番
電話(〇六)六三三二一六〇〇番
FAX(〇六)六三三二一六〇〇番

造園・設計・施工・管理

ムサシ造園土木株式会社

取締役 田 中 康 臣

(平七年理工卒)

本 社

〒558-0011 大阪府住吉区南田五丁目一八三三二二

支 店

〒581-0011 大阪府交野市星田四丁目三十四番十九号

TEL(〇七)八四四二一五五
FAX(〇七)八四四二一五六
E-mail: sougon-r@fancy.ocn.ne.jp

発 行 所

近畿大学校友会広報出版委員会

編集責任者 田 中 栄 二

577-8502 東大阪市小若江3-4-1

TEL (06) 6 7 2 1-2 3 3 2